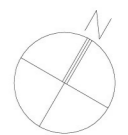


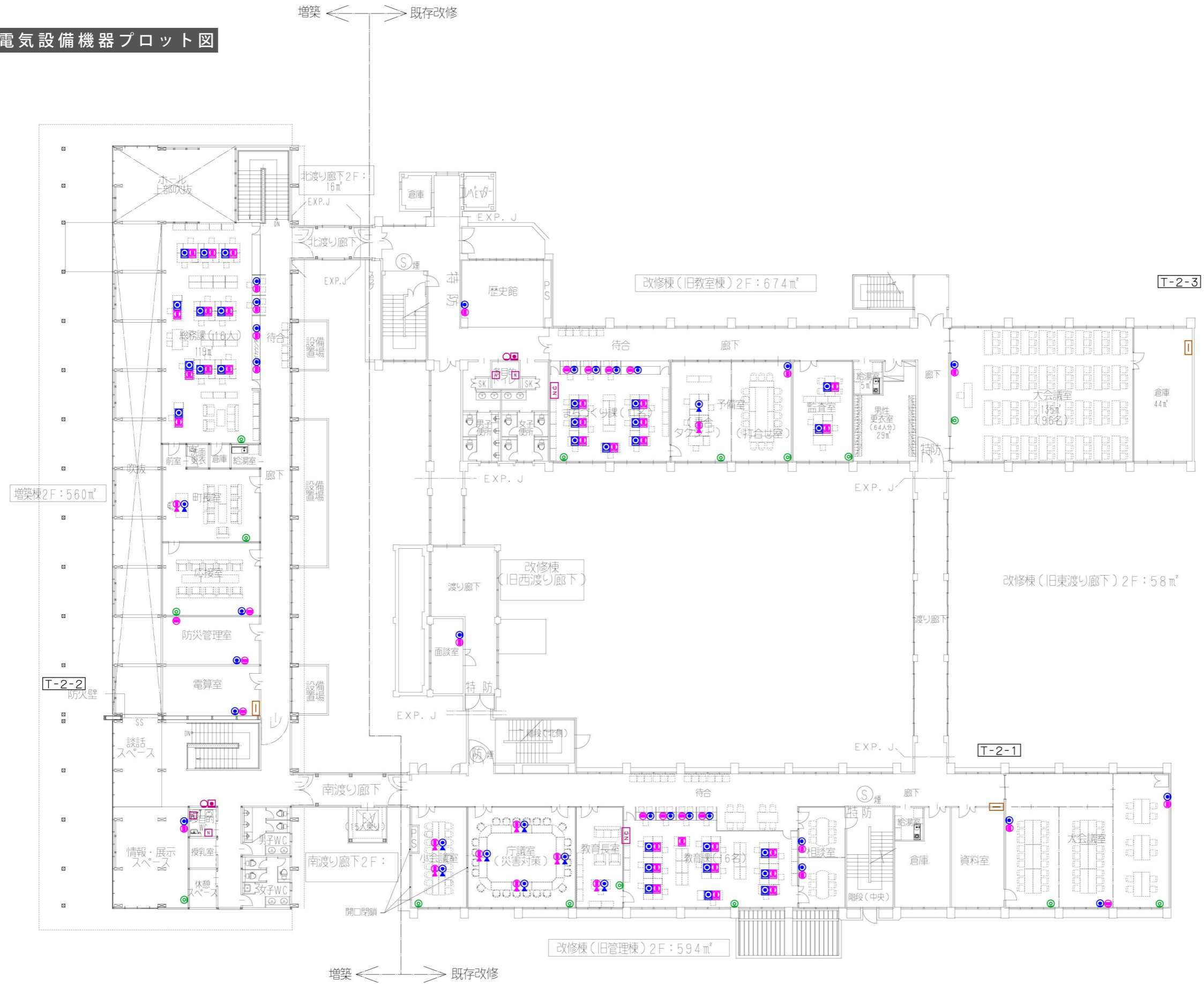
08.電気設備機器プロット図



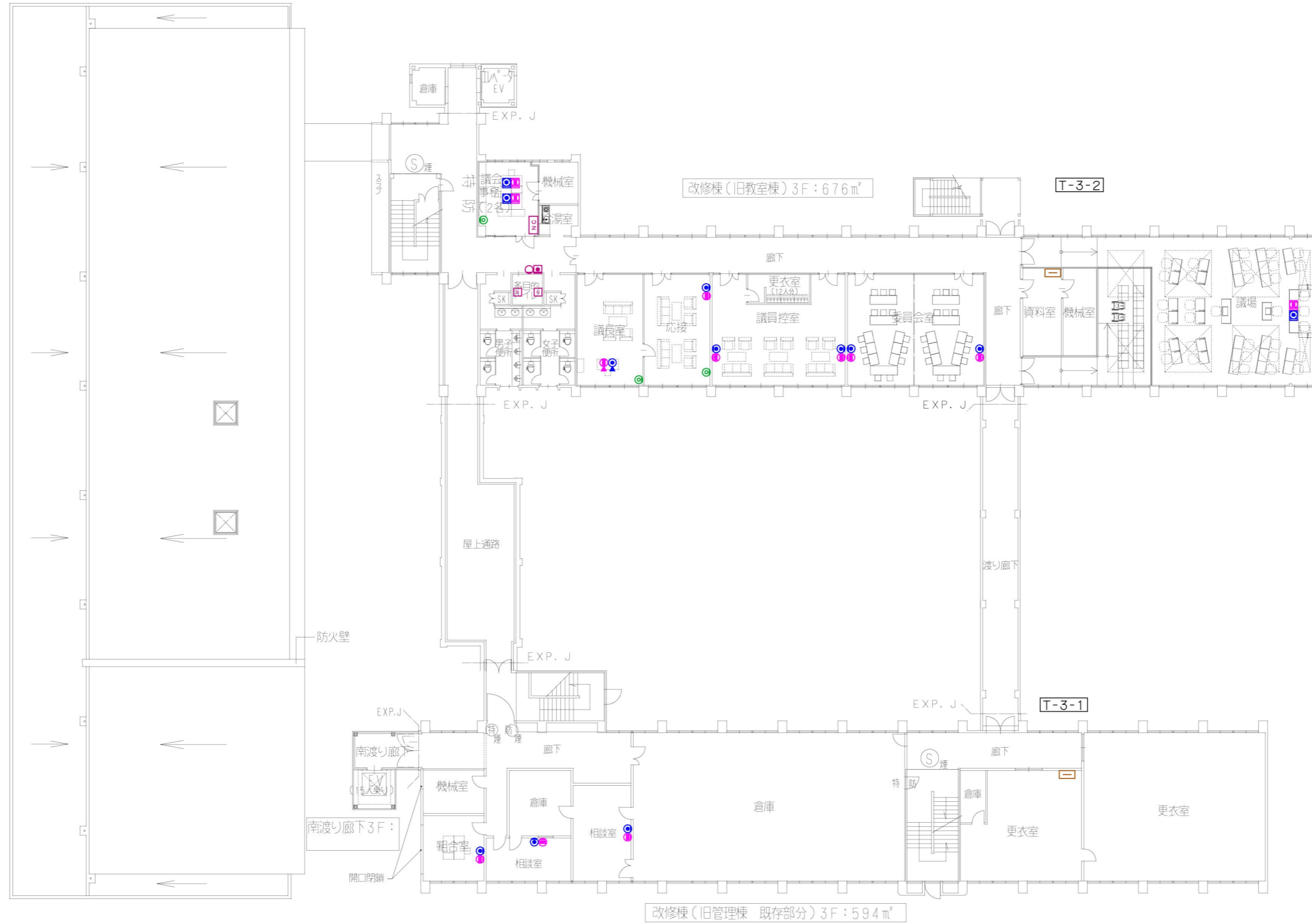
電話	
	電話アウトレット ジャック付 (新金プレート)
	ローテーションアウトレット ジャック付 (合金製)
	ローテーションアウトレット O Aフロア用
LAN	
	LAN用アウトレット (新金カバープレート)
	LAN用ローテーション (合金製)
	LAN用ローテーション O Aフロア用
テレビ	
	直列ユニット (R 端末)
インターホン	
	インターホン親機
	ドアホンカメラ付
トイレ呼出	
	トイレ呼出表示器
	トイレ呼出押し釦
	廊下灯
	復旧ボタン



08.電気設備機器プロット図



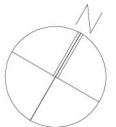
08.電気設備機器プロット図



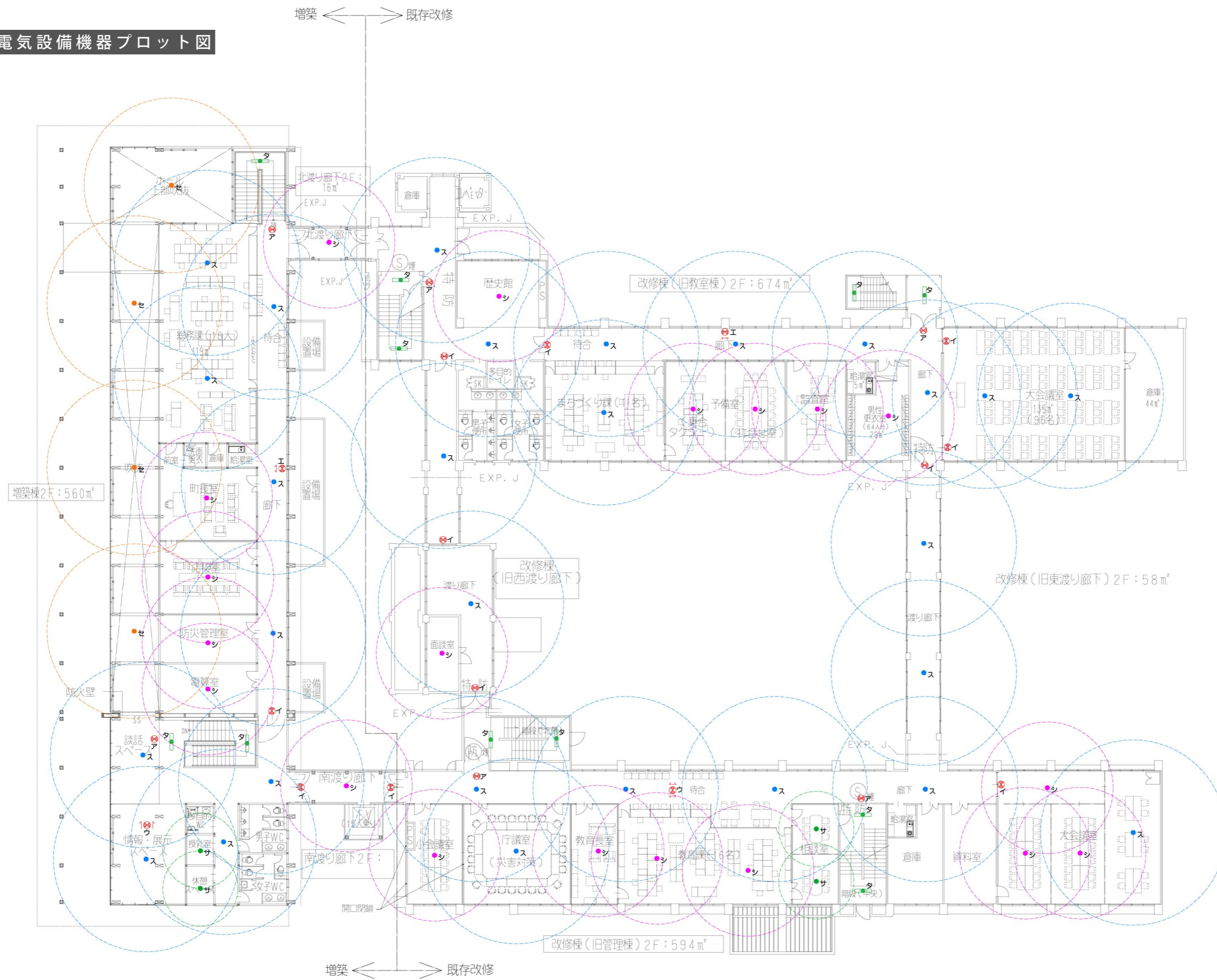
08.電気設備機器プロット図



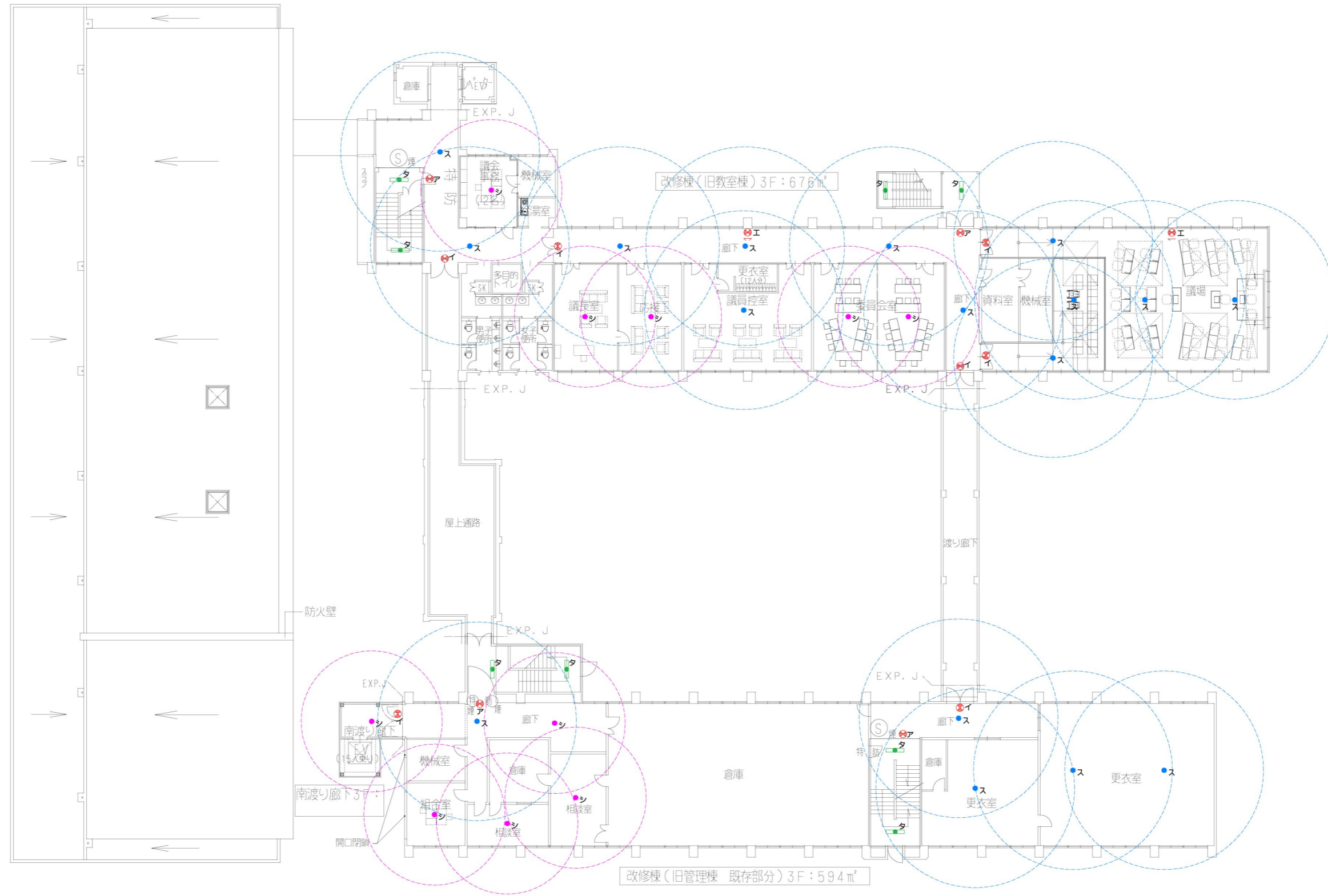
ア	避難口誘導灯 (誘導音付点滅形)
イ	避難口誘導灯 (片面型)
ウ	通路誘導灯 (両面型)
エ	通路誘導灯 (片面型)
サ	非常灯 (低天井用・小空間用)(~3m)
シ	非常灯 (低天井用)(~3m)
ス	非常灯 (中天井用)(~6m)
セ	非常灯 (中天井用)(~8m)
タ	階段通路誘導灯



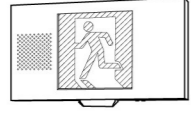


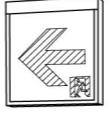

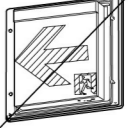






08.電気設備機器プロット図



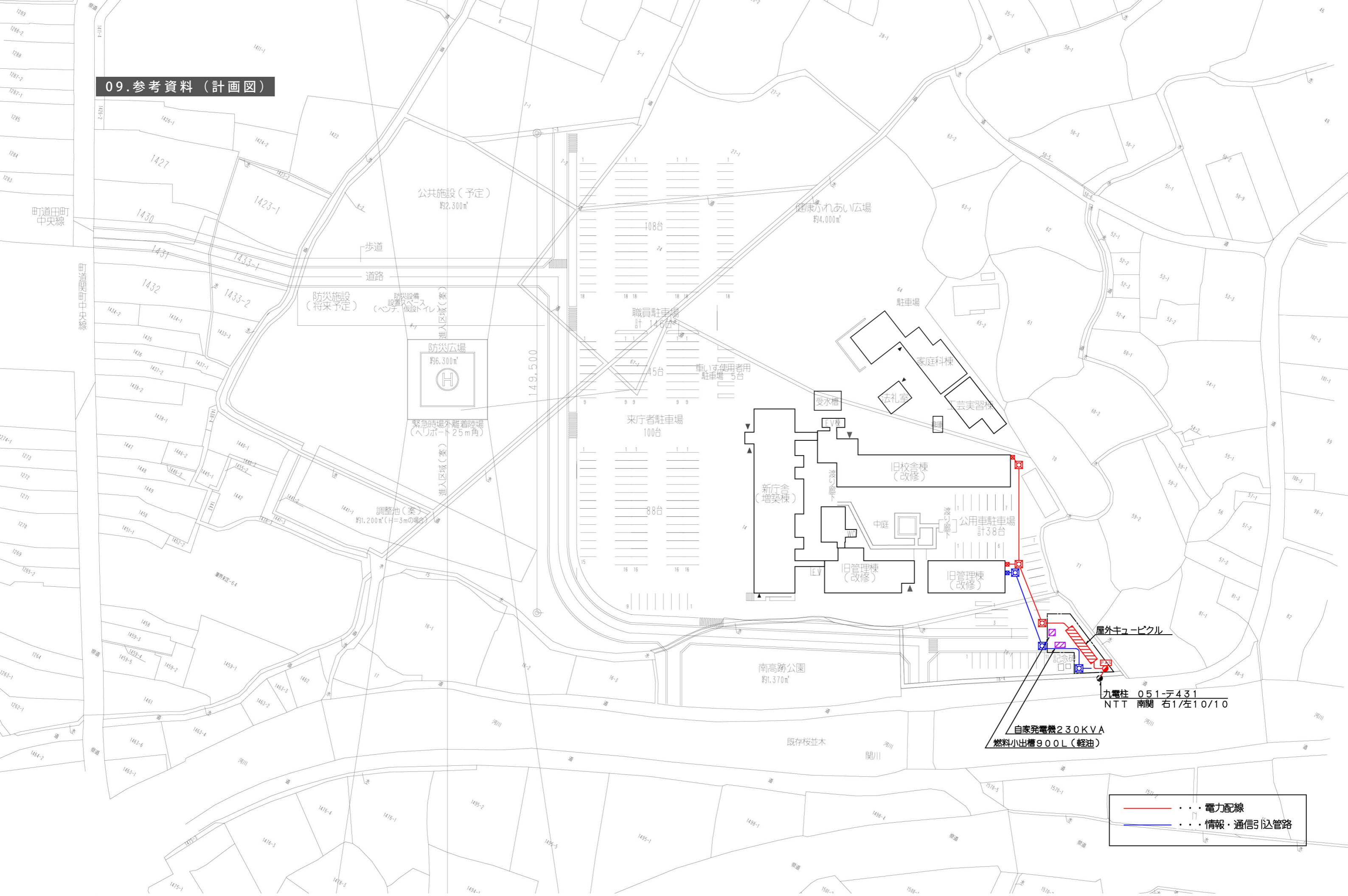
08.電気設備機器プロット図



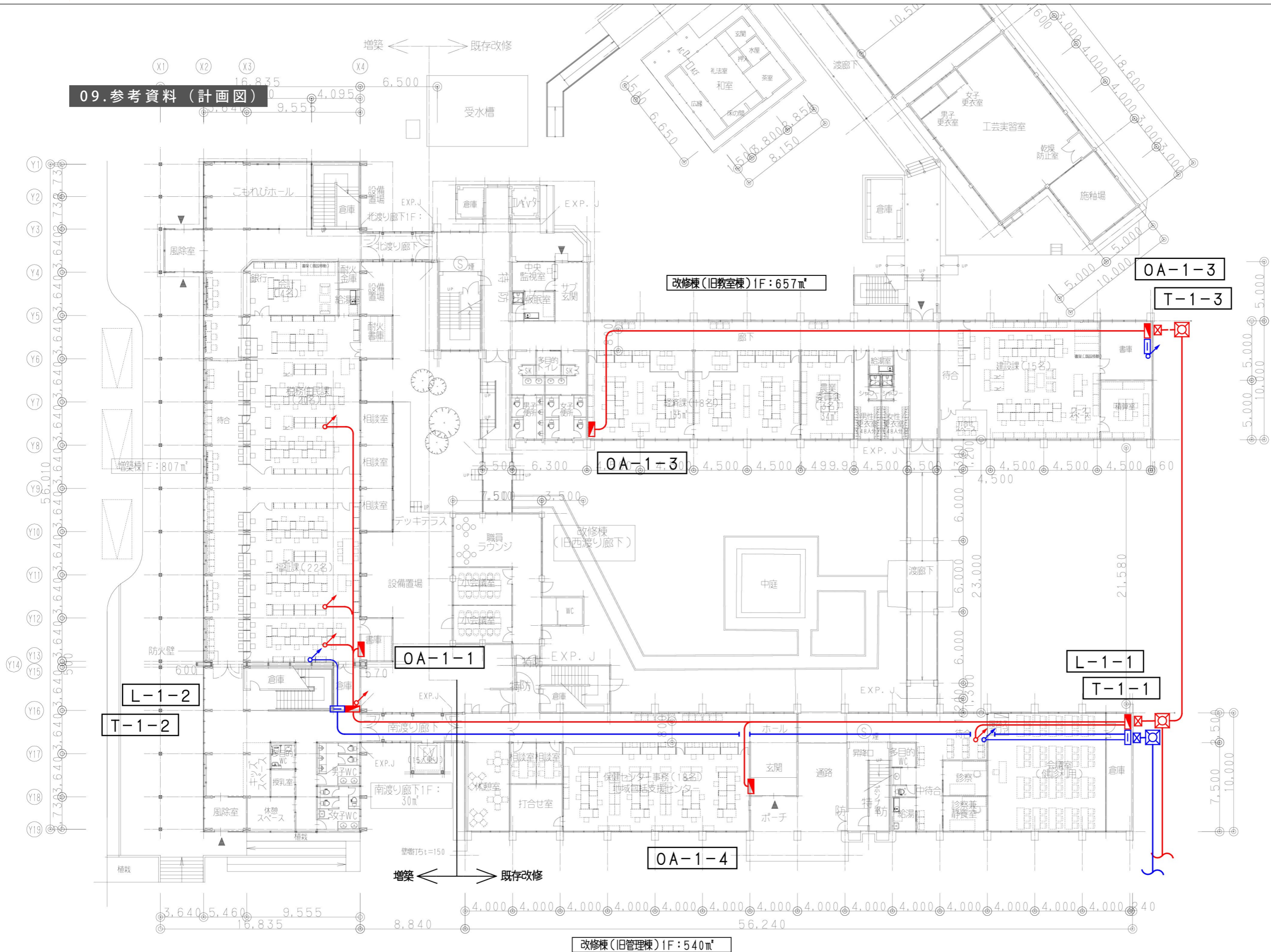
08.電気設備機器プロット図

ア	LED B級・BL形 誘導音付点滅形避難口誘導灯片面型	イ	LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型	ウ	LED B級・BL形 通路誘導灯両面型	エ	LED B級・BL形 通路誘導灯片面型	オ	LED B級・BL形 防湿型防雨型避難口誘導灯 片面型	カ	LED B級・BL形 防湿型防雨型通路誘導灯 片面型
	SH1-FBF20AF-BL 	SH1-FBF20-BL 	SH1-FSF23-BL 	SH1-FBF22-BL 	SH1-FBF22-BL 		SH1-FBF22-BL 				
	LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 壁・天井直付・吊下兼用型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池(キセノンランプ・誘導自交換電池含む) リモコン自己点検機能付	LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付	LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 両面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付	LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付	LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付		LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 壁・天井直付型(防雨型) 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付		LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 壁・天井直付型(防雨型) 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付		
サ	LED非常灯専用型 リモコン自己点検機能付	シ	LED非常灯専用型 リモコン自己点検機能付	ス	LED非常灯専用型 リモコン自己点検機能付	セ	LED非常灯専用型 リモコン自己点検機能付	ソ	LED非常灯専用型 特殊環境用防湿型	タ	階段誘導灯 壁・天井取付兼用型
	K1-LRS11-1 	K1-LRS11-2 	K1-LRS11-3 	K1-LRS11-3 	K1-LSS11-3 		K1-LSS11-3 				
	φ100低天井・小空間用(〜3m)、30分間タイプ LED内蔵・非常時・非常灯用LED点灯/常時点灯 電圧:100〜242V、蓄電池:ニッケル水素電池 非常灯指定番号:申請中 レンズ:ガラス、カバー:鏡板:クールホワイトつや消し仕上げ 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付、リモコン:FSK90910K(別売) 保守率:0.92 K0143779	φ100低天井(〜3m)、30分間タイプ LED内蔵・非常時・非常灯用LED点灯/常時点灯 電圧:100〜242V、蓄電池:ニッケル水素電池 非常灯指定番号:申請中 レンズ:ガラス、カバー:鏡板:クールホワイトつや消し仕上げ 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付、リモコン:FSK90910K(別売) 保守率:0.92 K0143780	φ100中天井(〜6m)、30分間タイプ LED内蔵・非常時・非常灯用LED点灯/常時点灯 電圧:100〜242V、蓄電池:ニッケル水素電池 非常灯指定番号:申請中 レンズ:ガラス、カバー:鏡板:クールホワイトつや消し仕上げ 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付、リモコン:FSK90910K(別売) 保守率:0.92 K0143775	φ100中天井(〜8m)、30分間タイプ LED内蔵・非常時・非常灯用LED点灯/常時点灯 電圧:100〜242V、蓄電池:ニッケル水素電池 非常灯指定番号:申請中 レンズ:ガラス、カバー:鏡板:クールホワイトつや消し仕上げ 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付、リモコン:FSK90910K(別売) 保守率:0.92 K0143776	通付中天井(〜8m) LED内蔵・非常時・非常灯用LED点灯/常時点灯 非常灯指定番号:DL-LALH-12 レンズ:ガラス、カバー:鏡板:クールホワイトつや消し仕上げ 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 電圧:100V、蓄電池:ニッケル水素電池 点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付 保守率:0.93 K0137837		ひとセンガ幅約30分、H+32形高出力器具!灯相当 常時:階段専用ライト(-点灯、非常時:脚灯本体にLED点灯 電圧:ボルトフリー(100〜242V)、蓄電池:ニッケル水素電池 非常灯指定番号:DL-LALH-116 非常用LEDレンズ:ガラス、常用ライトバー:ポリカーボネート(乳白) 光源寿命(脚灯専用ライトバー)4000時間、点検スイッチ付 自己点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付、リモコン:FSK90910K(別売) 保守率:0.93 K0151852				
	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置	器具取付高さ 単体配置 直線配置 四角配置

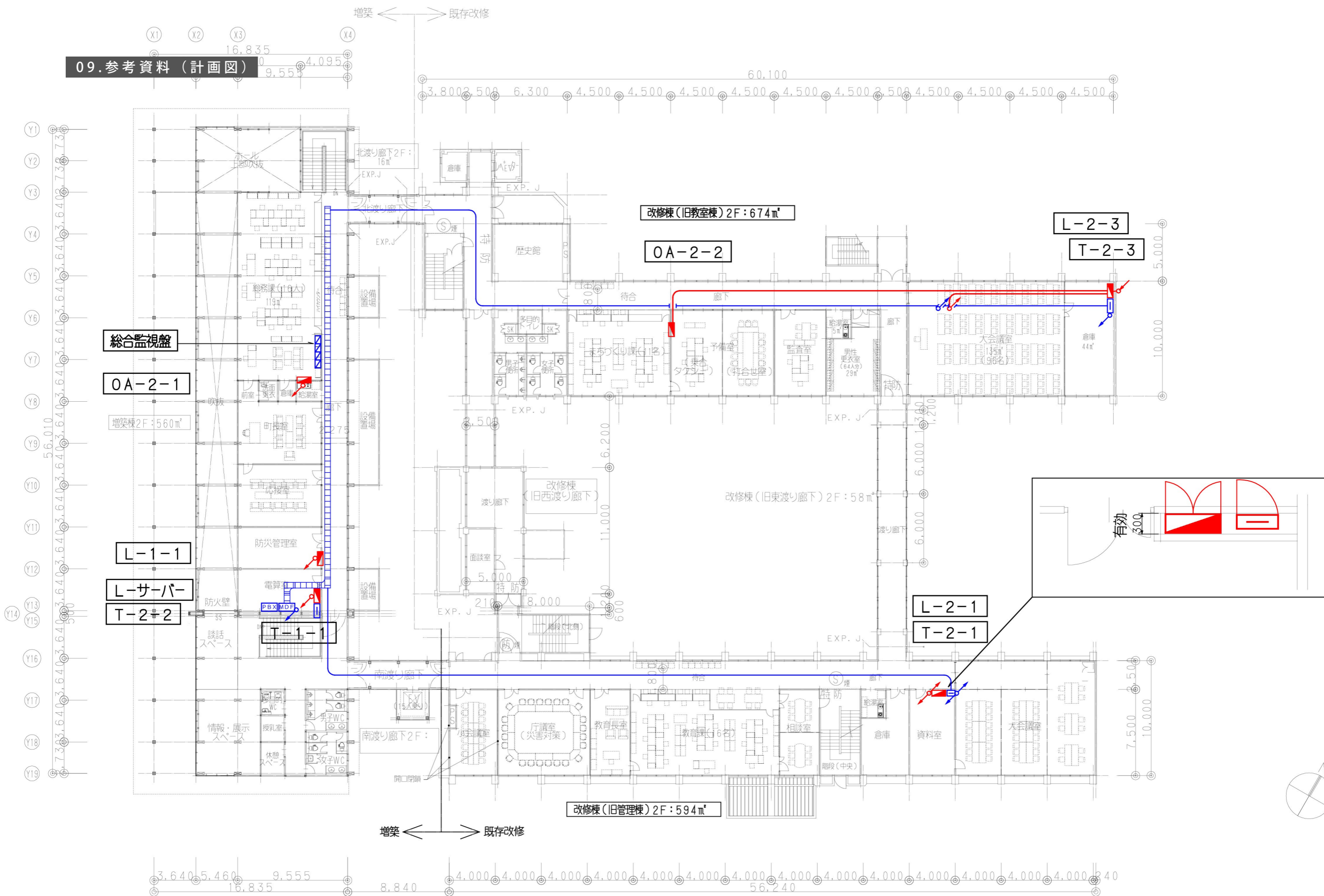
09. 参考資料 (計画図)



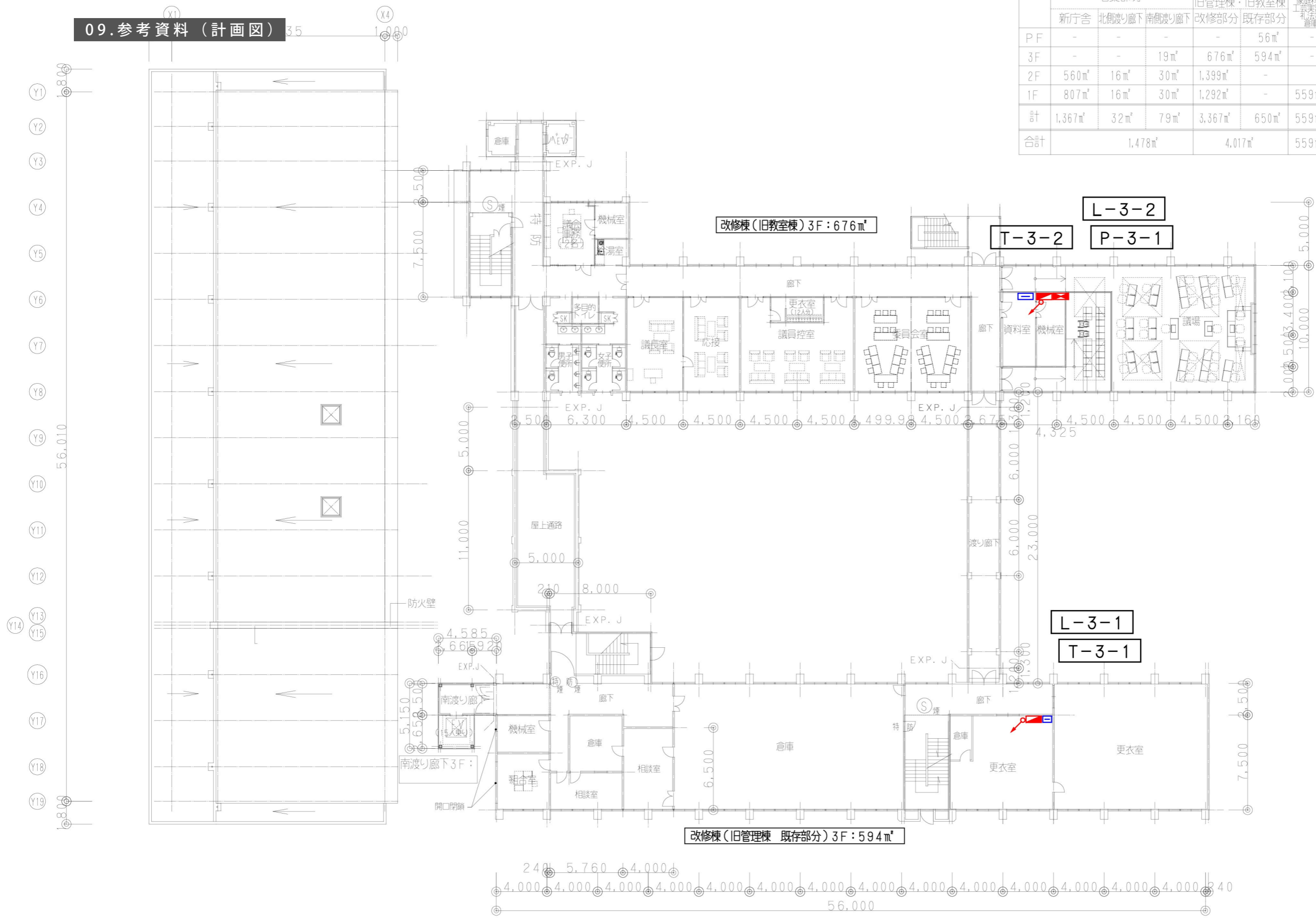
09. 参考資料 (計画図)



09. 参考資料 (計画図)



09. 参考資料 (計画図)



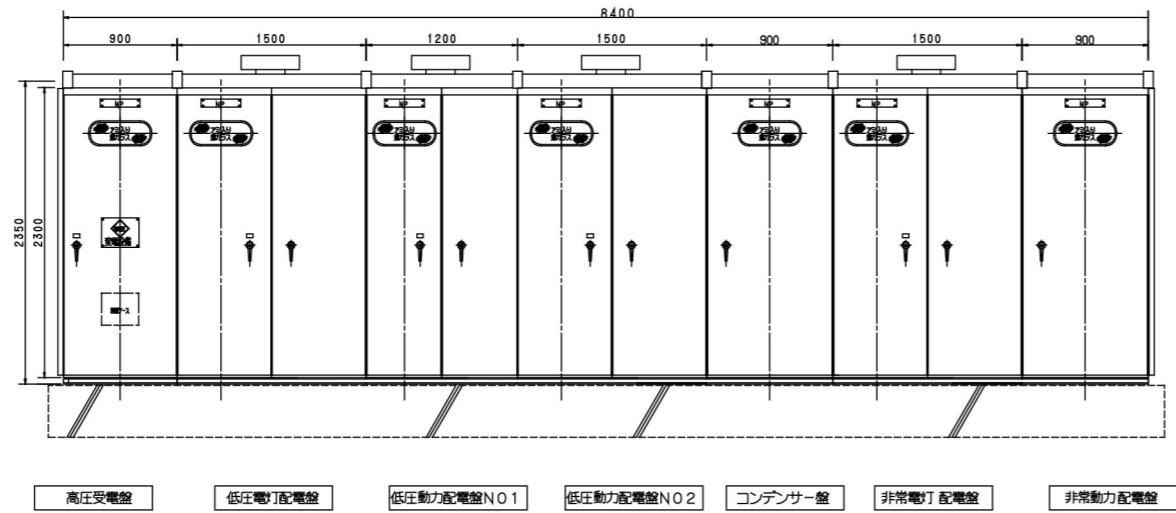
■ 増築・改修部分面積表

	増築部分			既存部分 旧管理棟・旧教室棟	既存部分 新庁舎	階合計
	新庁舎	北側渡り廊下	南側渡り廊下	改修部分	既存部分	
PF	-	-	-	-	56m ²	56m ²
3F	-	-	19m ²	676m ²	594m ²	1,289m ²
2F	560m ²	16m ²	30m ²	1,399m ²	-	2,005m ²
1F	807m ²	16m ²	30m ²	1,292m ²	-	2,704m ²
計	1,367m ²	32m ²	79m ²	3,367m ²	650m ²	-
合計	1,478m ²			4,017m ²	559m ²	6,054m ²

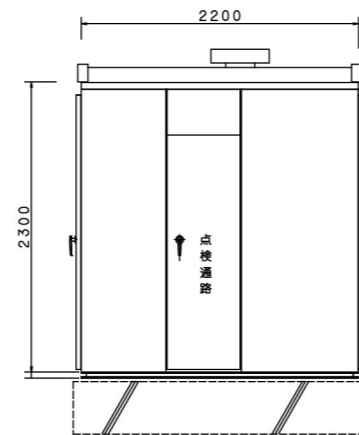
■ 解体部分面積表

	解体部分
PF	-
3F	183m ²
2F	183m ²
1F	336m ²
計	702m ²
合計	702m ²

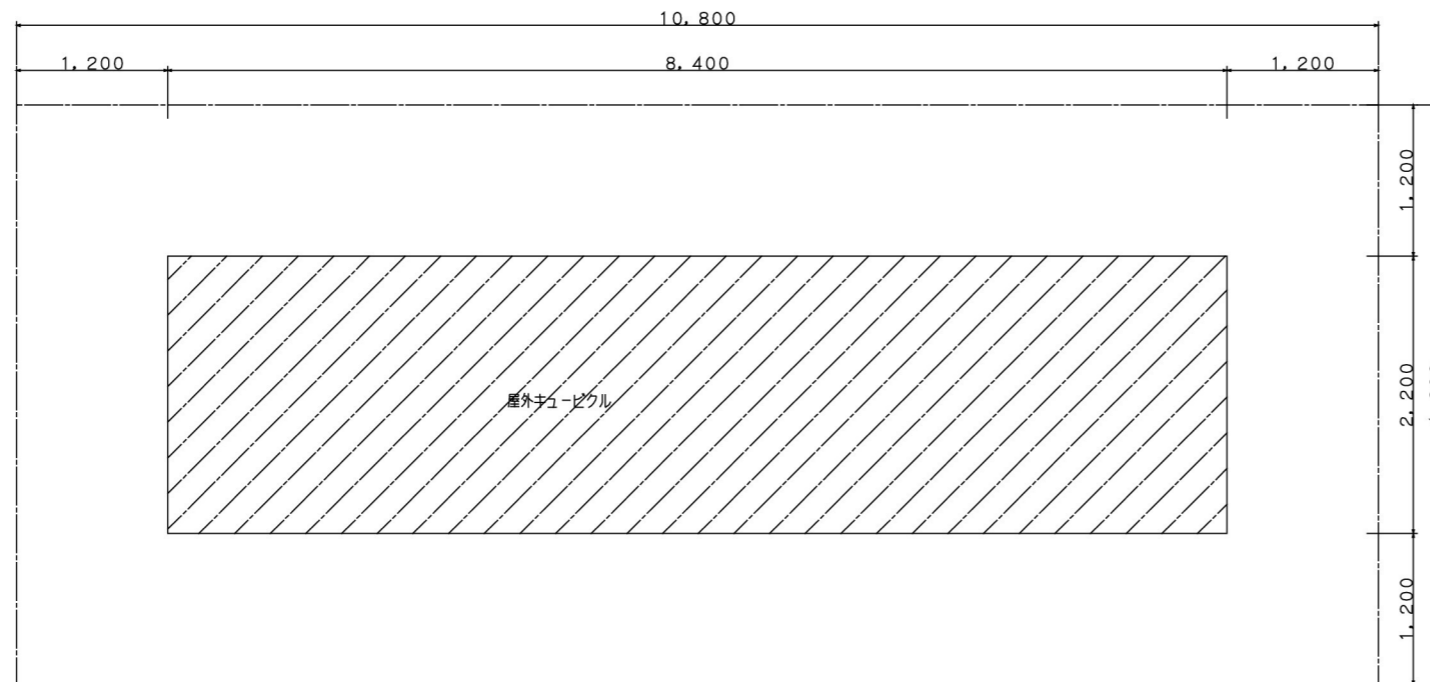
09. 参考資料 (計画図)



屋外キュービクル姿図

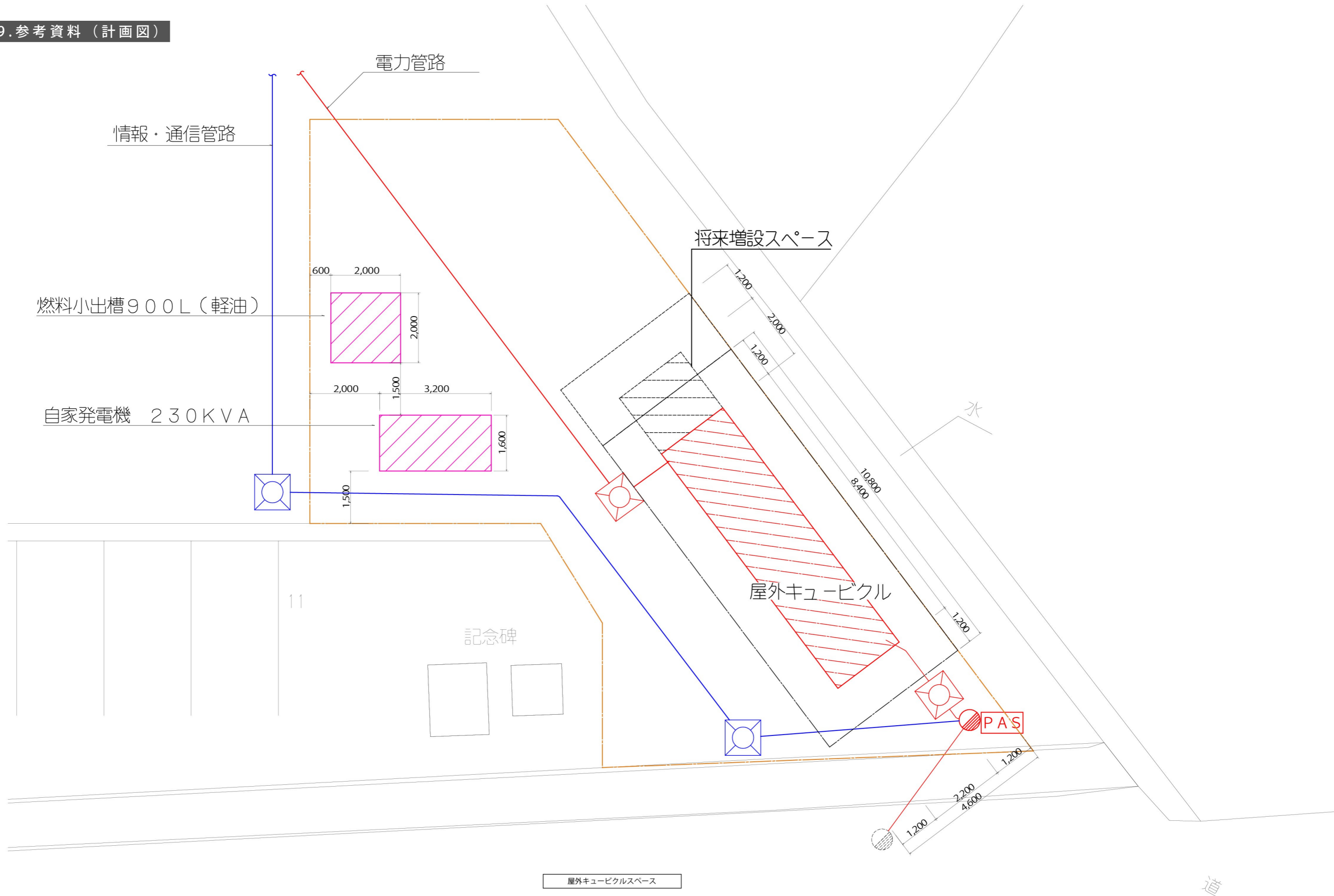


側面外形図



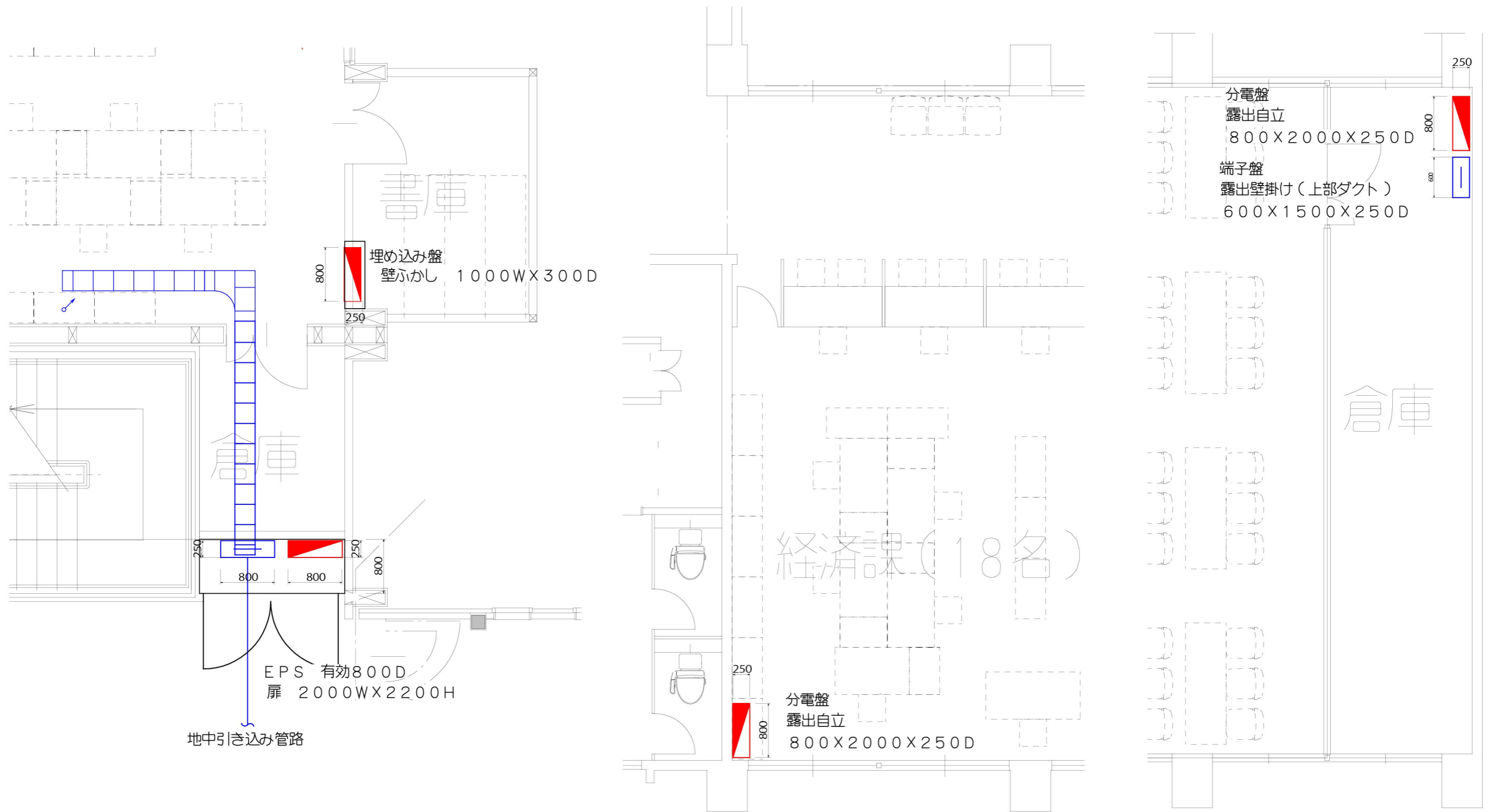
屋外キュービクルスペース

09. 参考資料 (計画図)

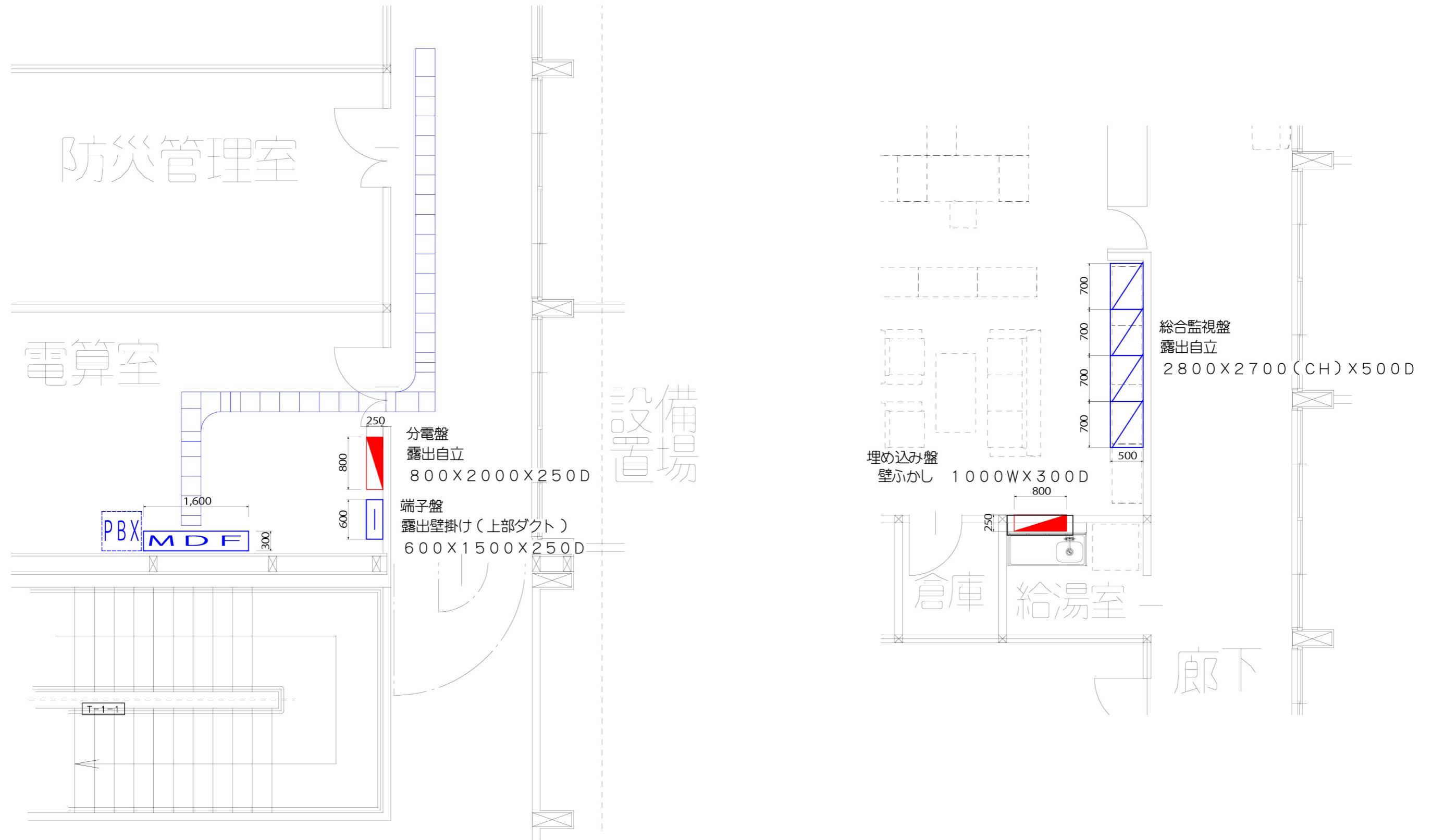


09.参考資料 (計画図)

1 F 盤収まり

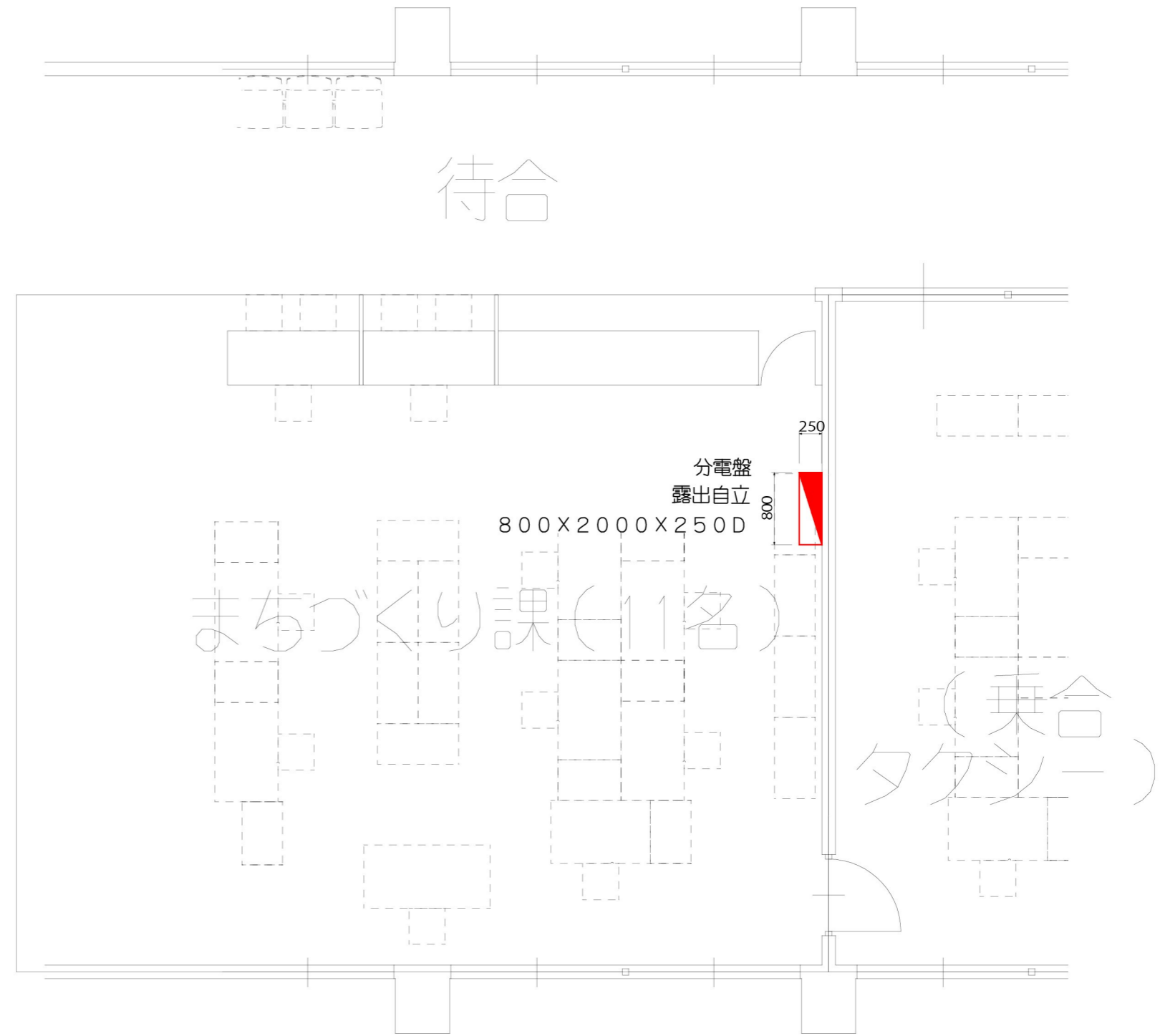
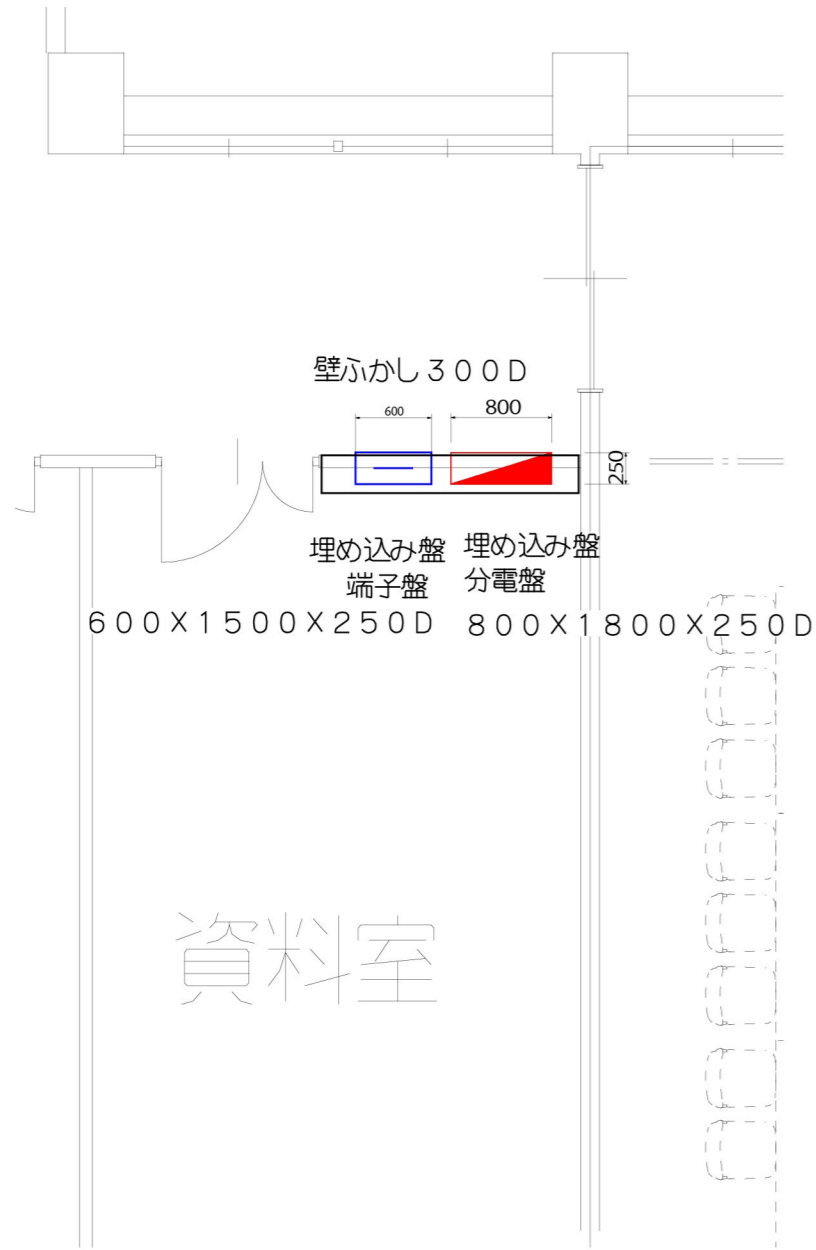


2F 盤収まり



09. 参考資料 (計画図)

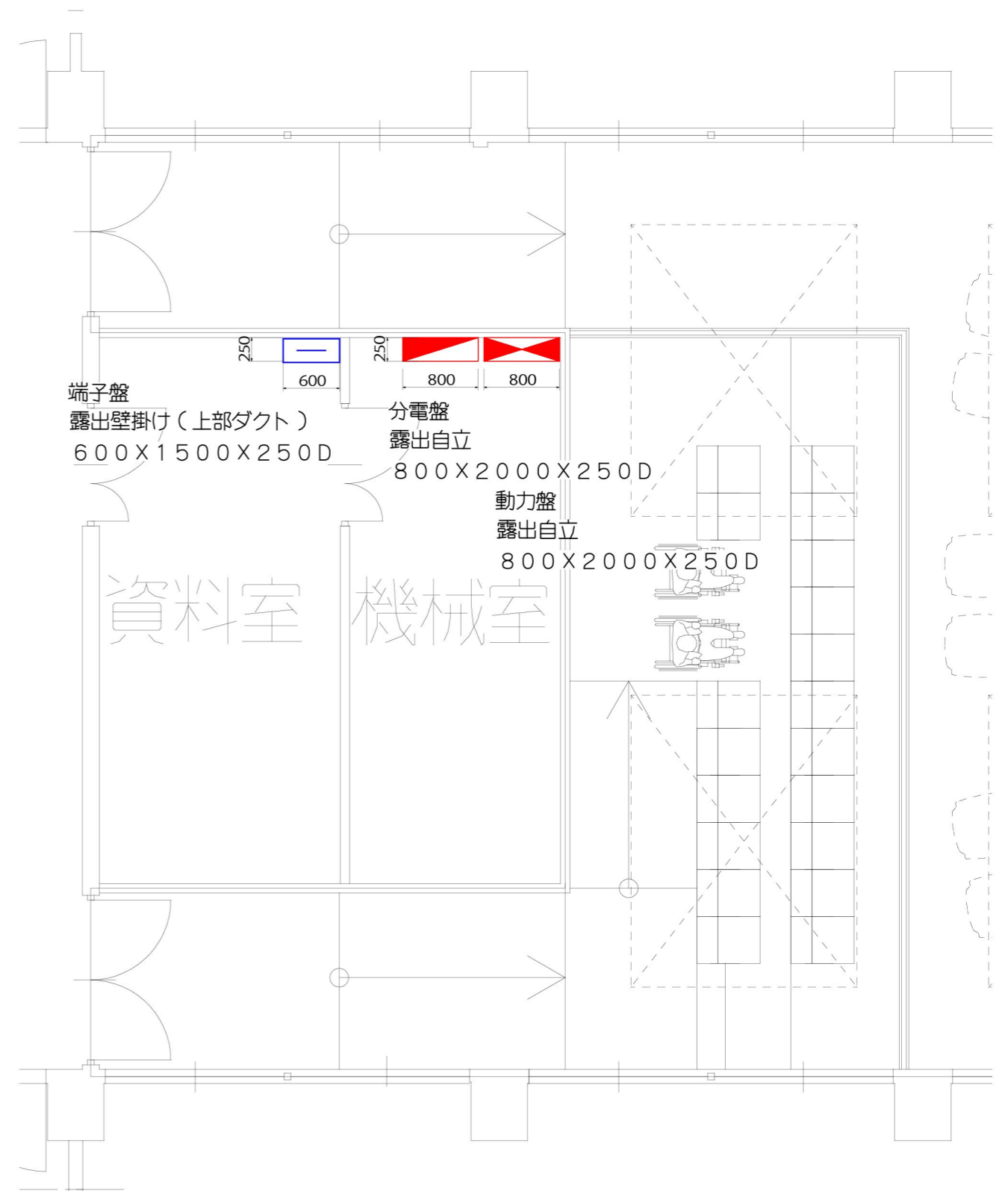
2F 盤収まり



09. 参考資料 (計画図)

3F 盤収まり

X P. J



M 機械設備計画

- 01 機械設備計画概要書・・・・・・・・・・M-01～14
- 02 給水方式比較検討書・・・・・・・・・・M-15～17
- 03 空調方式比較検討書・・・・・・・・・・M-18～25
- 04 給排水・衛生設備プロット図・・・・M-26～28
- 05 空調ゾーニング図・・・・・・・・・・M-29～31

01 機械設備計画概要書

1) 空調設備

【基本方針】

- ・環境負荷の少ない施設を実現するため、エネルギーの高効率利用を行い、省エネルギー、省資源が可能なシステムを計画します。
- ・建設費のみならずランニングコスト、メンテナンスコストを含めたライフサイクルコストを低減するシステムを計画します。
- ・経済性以外に、地球温暖化、オゾン層破壊等の地球環境問題をはじめとする環境問題に総合的に配慮した計画とします。
- ・機械設備分野のみの省エネルギー技術の駆使だけでなく、負荷低減など、建築計画を含めた総合的な省エネルギー、省資源に配慮した計画とします。
- ・基本的に、建設費が安価な電気式空冷ヒートポンプパッケージ方式を採用し、各室に系統分けを行います。
- ・使用する冷媒は、オゾン破壊係数ゼロの新冷媒を用いて環境負荷低減を図ります。

【設計用室内温湿度基本条件】

- ・各室の設計用屋内基本条件は下表のとおりとする。ただし、相対湿度は目標値とし、成行とします。

	屋 内	
	事務室・会議室等	
	DB(°C)	RH(%)
夏 期	26	成行
冬 期	22	成行

	外 気 条 件						
	夏 期					冬 期	
	日最低温度	日最高温度	時刻別温度			温度	
9:00			12:00	14:00	16:00		
乾球温度°C	27.5	35.8	31.3	34.8	35.4	35.5	0.0
絶対湿度g/kg	20.0						2.2

【空調方式】

- ・空調室の換気は、外気処理空調機と全熱交換器ユニットを併用します。省エネルギーを図り、空調と換気を併せた計画とします。
- ・湿度制御については別途（備品対応）とします。

（事務室・会議室等）

電気式空冷ヒートポンプエアコン方式

【個別空調タイプ】 【マルチ空調タイプ（冷暖切替方式）】

【配管材料】

冷媒管

冷媒用被覆銅管（L）

空調ドレン管

空調ドレン用結露防止層付ポリ塩化ビニル管（ACVP）



2) 換気設備

【基本方針】

- ・建築基準法、その他に準拠した、必要換気風量を確保します。
- ・全熱交換器ユニットなどにはフィルターを組み込み、室内浮遊粉塵量を抑制します。
- ・臭気の拡散防止等の目的に応じた換気設備を適宜選定します。
- ・全熱交換器の排気は共用部（廊下等）へ吹き、便所や倉庫などの給気として使用します。

【代表的な空調・換気方式】

（事務室・会議室等）

電気式空冷ヒートポンプエアコン方式（天吊）+全熱交換器方式

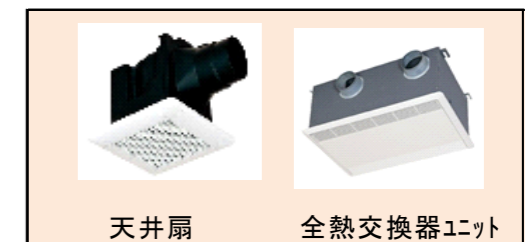
（議場）

電気式空冷ヒートポンプエアコン方式（床置）+外気処理空調機（水加湿滴下式）

（トイレ・倉庫・準備室等）

排気ファン（天井扇）設置による第3種換気

※給気は廊下から成行で供給



3) 自動制御設備

【基本方針】

- ・各システムとの整合性、経済性及び操作性さらには電気設備との関連性を考慮して、各装置類の制御方法を計画します。

【制御方式】

- ・空調機器の制御機器取付け及び配線工事を行います。
- ・中央監視室へ集中リモコンを設置し、空調機を一括管理します。集中リモコンにて空調機の冷暖切替、発停・温度制御規制・状態制御、および警報監視を行えるものとします。併せて、各室に個別リモコンを設置します。
- ・全熱交換器は、各室の個別リモコンにより発停します。



01 機械設備計画概要書

1) 衛生器具設備

【基本方針】

- ・施設を利用する全ての人に不便を感じさせない、ユニバーサルデザインの節水型衛生器具を採用します。
- ・グリーン購入法における特定調達品目基準に適合する器具の選定を行い、持続的発展が可能な社会の構築に貢献するものとします。
- ・給水の省エネルギー化を図るため自動感知式器具を採用するものとします。

※今後のヒアリングによる

【器具仕様】

- ・主な器具は下記の通りとします。

種 別	仕 様	(主 な 付 属 品)
床置洋風便器	押し釦式洗浄弁大便器、多機能便座、台付二連紙巻器	6 L / 回
小便器	センサー一体型小便器	
洗面器	壁掛型洗面器 自動水栓	



2) 給水設備

【給水方式】

- ・給水源は、既設井戸を使用します。
- ・既設の井戸から受水槽へ導入します。
- ・受水槽容量は、使用量の半日分確保します。また、非常時には節水使用を行い4日分を確保します。
※平成8年版建設大臣官房官庁営繕部監修 官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説による
- ・受水槽をポンプ室付きとし加圧給水ポンプにて必要箇所へ供給します。

3) 排水通気設備

【排水方式】

- ・建物内は汚水、雑排水の分流方式とします。
- ・汚水、雑排水は排水易いよう通気管を設け外部へ開放します。
- ・汚水、雑排水は屋外で合流式とし、公共下水道へ接続します。

4) 給湯設備

【基本方式】

- ・給湯機器は使用箇所に適した局所式の機器を選定します。

【給湯方式】

- ・手洗い流し類は電気湯沸器で対応とします。
- ・シャワー類は瞬間湯沸器で対応とします。

5) ガス設備

【基本方針】

- ・屋外LPGボンベ庫から供給します。
※LPGボンベは別途工事

【供給方針】

- ・各ガス給湯器へ供給します。

6) 消火設備

【基本方針】

- ・適切な初期消火と本格消防活動が行えるように、消防法・条例に準拠し計画します。

【設置基準】

- ・消防法に準拠し下記消火設備を設置します。
- ・防火対象物の用途 令別表一の(15)項
- ・主たる設備は以下の通りとします。
屋内消火栓設備
消火器

01 機械設備計画概要書

I 一般事項							備考
● は該当するものを示す							
1. 工事名称	南関町庁舎等建設計画						
2. 工事場所	熊本県玉名郡南関町関64						※省エネルギー計画書 ≥ 300 m ²
3. 敷地面積	約 35,000m ²						
4. 建物概要	物件名	構造	階数	延面積 (m ²)	消防法施行令別表 第一の区分	用途地域種別	※ビル管法 ≥ 3,000 m ²
	庁舎	木造	2	約 1,477	15項	指定なし	※騒音規制法(ホーン) 昼 50dB 朝 / 夕 45dB 夜 45dB
	庁舎(既設)	鉄筋コンクリート造	3	約 4,017	15項	指定なし	
	家庭科棟、工芸実習棟、礼法室	鉄骨造、木造	3	約 559			
	計			約 6,054			
項目	庁舎				計		
5. 対象人数	職員数	145人				145人	
	来庁者数	64人				64人	
	議員数	12人				12人	
	建物名	庁舎					
6. 設計実施項目 ○印を不したものを適用 (以下同じ)	工事種目						
	1. 衛生器具設備	●					
	2. 給水設備	●					
	3. 排水設備	●					
	4. 給湯設備	●					
	5. 蒸気設備	○					
	6. 消火設備	●					
	7. 厨房器具設備	○					
	8. 焼却炉設備	○					
	9. 特殊排水処理設備	○					
	10. ガス設備	●					
	11. 医療ガス設備	○					
	12. さく井設備	○					
	13. 空気調和設備	●					
	14. 自動制御設備・中央監視制御設備	●					
	15. 換気設備	●					
	16. 排煙設備	○					

01 機械設備計画概要書

II 設計内容						備考
項目	種別	形式	TOTO記号	付属品	設置場所	
1. 衛生器具設備 1) 衛生器具の形式 ● 有(本工事) ○ 無	洗面器					※1. 節水器具を活用する 2. 清潔感の出る器具を選定する 3. 掃除のしやすい器具を選定する
	手洗器					
	和風大便器					
	洋風便器					
	障害者用便器					
	小便器					
	掃除用流し					
	汚物流し					
	洗濯流し					
	エータオル ペーパータオルホルダー					
2) 小便器用節水装置の方式	● 個別感知 ○ 集合感知 ○ タイムスイッチ					
3) 器具選定方針	1 飲料用の湯及びシャワーは、湯水を供給する。 2 器具を洗いそうな洗面器の水栓は、自動水栓とする。					

今後のヒアリングによる

01 機械設備計画概要書

項 目	内 容	備 考																																													
2. 給水設備 1) 給水方式 2) 1人1日平均使用水量 3) 配管材料 4) 制御方式 5) 主要機器仕様	<p>● 有(本工事) ○ 無</p> <p>○水道直結方式 ○高置タンク方式 (○市水 ○井水)</p> <p>●受水槽(加圧給水ポンプ方式) (○市水 ●井水)</p> <p>建築設備設計基準より1人あたり100L/日として算出</p> <p>給水引込み管 ○ライニング鋼管 (・VD)</p> <p>屋内 ●ライニング鋼管 (・VA ・PA ◎VB)</p> <p>屋外 ●ライニング鋼管 (・VA ・PA ◎VB)</p> <p>埋設 ●水道用ポリエチレン管(◎PE ◎PP)</p> <p>○(市水)定水位弁 ●(井水)受水槽電極</p> <p>○下記 ○別紙</p>																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="632 1230 961 1272">名 称</th> <th data-bbox="961 1230 1130 1272">記 号</th> <th data-bbox="1130 1230 2000 1272">仕 様</th> <th data-bbox="2000 1230 2145 1272">台 数</th> <th data-bbox="2145 1230 2401 1272">設 置 場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																																									
名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																																											
6) 既設設備	<p>※受水槽容量及び形状は、関係官庁と詳細打ち合わせ後決定します。</p> <p>● 既設受水槽及び揚水ポンプ及び揚水ポンプ撤去・新設</p>																																														

01 機械設備計画概要書

項 目	内 容	備 考																																													
3. 排水設備	<p>● 有(本工事) ○ 無</p> <p>1) 排水方式</p> <p>屋内 汚水と雑排水 ●分流 ○合流</p> <p>屋外 雨水と生活排水 ●分流 ○合流</p> <p> 汚水と雑排水 ○分流 ●合流</p> <p>2) 配管材料</p> <p>屋内 汚水管 ●耐火二層管 ●硬質塩化ビニール管VP (埋設) ※150Φ以上はVU</p> <p> 雑排水管 ●耐火二層管 ○配管用炭素鋼鋼管 SGP-白 ●硬質塩化ビニール管VP (埋設) ※150Φ以上はVU</p> <p> 通気管 ●耐火二層管</p> <p>屋外 排水管 ●硬質塩化ビニール管 VP</p> <p>3) 主要機器仕様</p> <p>○下記 ○別紙</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">記 号</th> <th style="width: 35%;">仕 様</th> <th style="width: 15%;">台 数</th> <th style="width: 15%;">設 置 場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>4) 既設設備</p> <p>●屋外配管、樹の盛替え工事。</p>	名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																																									
名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																																											

01 機械設備計画概要書

項 目	内 容	備 考																																													
4. 給湯設備	<input checked="" type="radio"/> 有(本工事) <input type="radio"/> 無																																														
ア) 給湯設備																																															
1) 給湯方式及び給湯箇所	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">方 式</th> <th style="width:25%;">名 称</th> <th style="width:60%;">給 湯 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align:center;"><input checked="" type="radio"/> 局 所 式</td> <td>● 瞬 間 式 湯 沸 器</td> <td>シャワー</td> </tr> <tr> <td>● 電 気 温 水 器</td> <td>手洗・流し類</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align:center;"><input type="radio"/> 中 央 式</td> <td>○ 直 接 給 湯</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 間 接 給 湯</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	方 式	名 称	給 湯 箇 所	<input checked="" type="radio"/> 局 所 式	● 瞬 間 式 湯 沸 器	シャワー	● 電 気 温 水 器	手洗・流し類	<input type="radio"/> 中 央 式	○ 直 接 給 湯		○ 間 接 給 湯																																		
方 式	名 称	給 湯 箇 所																																													
<input checked="" type="radio"/> 局 所 式	● 瞬 間 式 湯 沸 器	シャワー																																													
	● 電 気 温 水 器	手洗・流し類																																													
<input type="radio"/> 中 央 式	○ 直 接 給 湯																																														
	○ 間 接 給 湯																																														
2) 燃料等	<input checked="" type="radio"/> LPG ● 電 気 ○ コージェネレーション(廃熱利用) ○ 自然エネルギー(太陽熱) ○ 灯油 ○ 重油1種 (○1号 ○2号)																																														
3) 熱源機器	<input checked="" type="radio"/> 瞬間湯沸器 ○ 太陽熱温水器 ○ 廃熱蓄熱槽 ● 電気温水器																																														
4) 配管・循環方式	<input checked="" type="radio"/> 単管 (局所) ○ 復管(○自然循環 ○強制循環)																																														
5) 配管材料	<input type="radio"/> 銅管 ○ ステンレス管 ● 耐熱性塩ビライニング鋼管 HTLP																																														
6) 主要機器仕様	<input type="radio"/> 下記 ○ 別紙																																														
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">名 称</th> <th style="width:10%;">記 号</th> <th style="width:40%;">仕 様</th> <th style="width:10%;">台 数</th> <th style="width:15%;">設 置 場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																																									
名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																																											

01 機械設備計画概要書

項 目	内 容				備 考
5. 消火設備	<input checked="" type="radio"/> 有(本工事) <input type="radio"/> 無				
1) 消火設備の種類と設置場所	種 類	設 置 箇 所		備 考	※令別表一の15項
	● 屋 内 消 火 栓	令第11条-規則第12条 全館			
	○ 屋 外 消 火 栓				
	○ ス プ リ ン ク ラ ー				
	○ 連 結 送 水 管				
	○ 泡 消 火 設 備				
	○ フード等用簡易自動消火装置				
	● 消 火 器	令第10条-規則第6条・7条 全館(歩行距離15m以内)			
2) 特殊排水と処理方法	屋内消火栓	同時放水	150 L/M × 2台 = 300 L/M		
		水源水量	2.6m ³ × 2台同時開放 = 5.2m ³		
3) 配管材料	一般配管	<input checked="" type="radio"/> 配管用炭素鋼管(白) <input type="radio"/> 圧力配管用炭素鋼管			
	地中配管	<input checked="" type="radio"/> 外面被覆鋼管(◎VS ・PS)			
4) 主要機器仕様	○下記 ○別紙				
	名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所
	※消火水槽については、消防と協議し決定する。				

01 機械設備計画概要書

項 目	内 容				備 考																								
7. 空気調和設備 1) 対象室名	<p>● 有(本工事) ○ 無</p> <p>● 今後のヒヤリングによる。</p>																												
2) 設計温湿度条件	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外 気 条 件</th> <th colspan="2">屋 内</th> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">事務室・会議室等</th> </tr> <tr> <th></th> <th>D B(°C)</th> <th>R H(%)</th> <th>D B(°C)</th> <th>R H(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏 期</td> <td>35.8</td> <td>53.3</td> <td>26.0</td> <td>成行</td> </tr> <tr> <td>冬 期</td> <td>0.0</td> <td>59.3</td> <td>22.0</td> <td>成行</td> </tr> </tbody> </table>					外 気 条 件		屋 内		事務室・会議室等					D B(°C)	R H(%)	D B(°C)	R H(%)	夏 期	35.8	53.3	26.0	成行	冬 期	0.0	59.3	22.0	成行	
	外 気 条 件		屋 内																										
	事務室・会議室等																												
	D B(°C)	R H(%)	D B(°C)	R H(%)																									
夏 期	35.8	53.3	26.0	成行																									
冬 期	0.0	59.3	22.0	成行																									
3) 対象室名	<p>● 空気調和</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気式) + 排気ファン ● ビル用マルチ空冷ヒートポンプパッケージエアコン(冷暖切替式) + 全熱交換器ユニット ● 空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気式) + 全熱交換機ユニット ● ビル用マルチ空冷ヒートポンプパッケージエアコン 外気処理空調機 (冷暖切替式) ※議場系統 																												
4) ゾーニング	<p>● 個別分散方式 ● ヒートポンプエアコン ● ビル用マルチエアコン ○ HEPAフィルターユニット(手術室系統)</p> <p>○ 中央方式 ● 外気処理室調機</p>																												
5) 熱媒	<p>○ 冷温水(外気処理系統) ○ 蒸気 ● 冷媒ガス</p>																												
6) 燃料	<p>○ 灯油 ○ 重油1種(○1号 ○2号) ○ 都市ガス(13A) ● 電気</p>																												
7) 省エネ措置	<p>● 全熱交換器 ○ 外気取入れ制御 ○ CAV ○ VWV</p> <p>● 回転数制御 ○ ポンプ台数制御 ○ 熱源機器台数制御</p>																												
8) 熱源機器	<p>○ 油直焚吸収式冷温水機 ● ビル用マルチエアコン(電気) ● 空冷ヒートポンプエアコン(電気)</p> <p>○ 空冷熱源ヒートポンプチリングユニット(電気 モジュラーチラー)</p> <p>○ 吸収式冷凍機 ○ 小型吸収冷温水機ユニット</p>																												

01 機械設備計画概要書

項 目	内 容					備 考
9) 屋内機 10) 放熱器 11) 吹出口 12) オイルタンク 13) 主要機器仕様	形式 ●天井カセット型 ●壁掛け型 ●天井露出型 ●天井インペイ型 加湿 ○水加圧噴霧 ○蒸気噴霧 ○超音波式 ●水加湿滴下式 空気清浄装置 ○電気集塵器 ○ろ材誘電形 ○折込み形 ○HEPAフィルター ○自動巻取形 ○パネル形 ●機器付属品 ○コンベクター ○ファンコンベクター ○ベースボードヒーター ○アネモ形 ●ユニバーサル形 ●ノズル形 ●線状 ○屋外設置 ○屋内設置 ●地下埋設 (タンク室 ●有 ○無) ※自家発電設備用 ●下記 ○別紙					
名 称		記 号	仕 様		台 数	設 置 場 所
オイルタンク		OT-1			1	地上型
8. 自動制御設備 中央監視制御設備 1) 自動制御方式 2) 中央監視制御方式 3) 中央監視制御装置の構成 4) 監視制御対象項目 5) 主な監視制御機能 6) 電源装置 7) その他	●有(本工事) ○無 ●電気式 ●電子式 ○空気式 ○デジタル式 ●無 ○有 (○中央集約形 ○分散形) ○要 (本工事 ○別途電気工事) ○簡易電源装置 ○交流無停電電源装置 ●エアコンの集中管理(機器メーカー標準品) ○給湯機遠方操作(機器メーカー標準品) ○デマンドコントローラー(機器メーカー標準品)					

01 機械設備計画概要書

項 目	内 容					備 考																									
9. 換気設備 1) 換気方式と対象室 2) 中間期の換気 3) 主要機器仕様	<p>● 有(本工事) ○ 無</p> <p style="text-align: center;">対 象 室 名</p> <p>● 第 1 種 事務室、会議室、議場等(全熱交換器、外気処理空調機)</p> <p>○ 第 2 種</p> <p>● 第 3 種 各階便所、倉庫等(排気ファン)</p> <p>● 自然換気 ● 機械換気</p> <p>○ 下記 ○ 別紙</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">記 号</th> <th style="width: 40%;">仕 様</th> <th style="width: 10%;">台 数</th> <th style="width: 20%;">設 置 場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>					名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																					
名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																											
12. 排煙設備 1) 排煙ダクト 2) 排煙口解放方式 3) 排煙口復帰方式 4) 排煙口形式 5) 排煙区画 ・ 排煙対象部分 6) 主要機器仕様	<p>○ 有(本工事) ● 無(自然排煙)</p> <p>○ 垂鉛鉄板製 ○ 普通鉄板製</p> <p>○ 手動 ○ 自動 + 手動</p> <p>○ 現場手動 ○ 遠隔操作</p> <p>○ スリット形 ○ スイング形</p> <p>○ 今後の計画による。</p> <p>○ 下記 ○ 別紙</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">記 号</th> <th style="width: 40%;">仕 様</th> <th style="width: 10%;">台 数</th> <th style="width: 20%;">設 置 場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>					名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																					
名 称	記 号	仕 様	台 数	設 置 場 所																											

01 機械設備計画概要書

諸官庁への申請届出書			
		申請・届出書類の名称	提出期限
● 給水設備	上水道 (簡易水道)		
浄化槽			
● 消火設備		1. 消防用設備等着工届書 (屋内消火栓)	着工の10日前
		2. 消防用設備等設置届書	完了日の4日以内
		3. 試験結果報告書	完了日の4日以内
● ガス設備	液化ガス	1. 液化ガス設置届書	完了後の7日以内
圧力容器	第一種 圧力容器		
	第二種 圧力容器		
火を使用する設備	炉 かまど	1. 設置届出書	着工7日前
● 危険物貯蔵所	指定数量以上	1. 設置許可申請書	
		2. 完成検査前検査申請書	
		3. 完成検査申請書	
	少量	1. 貯蔵取扱届出書	着工前
ばい煙			
騒音			
高圧ガス	第一種製造業者		
	第二種製造業者		

01 機械設備計画概要書

消防用設備等設置計画表

名称	建物内容				初期消火									警報・通報				避難		本格消火						その他					
	主要用途	床面積	収容人数	無窓階	消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	二酸化炭素消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	火炎伝送防止用消火設備	フード消火設備	自動火災報知設備	ガス漏れ火災報知設備	非常放送設備	非常電話	避難器具	誘導灯	消火用水	消防排煙設備	連結散水設備	連結送水管設備	非常コンセント設備	無線通信補助設備						
南関町庁舎等建設計画																															
場所	15項	事務室																													
階数	地上 3階																														
高さ	m																														
31mを超える階	無い																														
敷地面積	≒35,000 m ²																														
建築面積																															
延べ面積 m ²	約 6,054																														
防災計画 受付番号	年 号																														
大規模 協議番号	年 号																														
消防同意 番号	年 号																														
設置設備																															
庁舎						約 6,054																									
● ● ● ●																															
備考																															

設備等の凡例 ●:業務設備 ◎:任意設備 ○:特例承認 △:除外

南 関 町 庁 舎 等 建 設 基 本 計 画

給水方式比較検討書

株式会社 内藤建築事務所
平成29年度 11月

02 給水方式比較検討書

給水方式比較表

項目		方式	受水槽+加圧給水ポンプ 方式	受水槽+揚水ポンプ+高架水槽 方式
フローシート				
経済性	イニシャルコスト (概算)	○	合計 22,400千円 (100) 受水槽 8,500千円 加圧給水ポンプ 900千円 給水配管 12,000千円 井水ポンプ 700千円 薬注装置 300千円	△ 合計 26,000千円 (116) 受水槽 8,500千円 高架水槽 3,000千円 揚水ポンプ 500千円 給水配管 13,000千円 井水ポンプ 700千円 薬注装置 300千円
	ランニングコスト (概算)	○	合計 110千円/年 (100) 水槽清掃費 80千円/年 薬液 30千円/年 ※タンク更新 8,500千円/15年~20年毎 ※ポンプ更新 1,600千円/15年毎 ※井水は使用料金不要	○ 合計 130千円/年 (118) 水槽清掃費 100千円/年 薬液 30千円/年 ※タンク更新 11,700千円/15年~20年毎 ※ポンプ更新 1,200千円/15年毎 ※井水は使用料金不要
非常時・災害時対応		△	井戸断水時は受水槽の水で対応 ポンプ故障時及び停電時は給水停止 本館断水時は受水槽容量分の水源確保	○ 井戸断水時は受水槽の水で対応 ポンプ故障時及び停電時に高架水槽で対応(1~2時間程度) 本館断水時は受水槽容量及び高架水槽容量分の水源確保
保守管理		○	受水槽の清掃・更新、加圧給水ポンプの整備	△ 受水槽・高架水槽の清掃・更新、揚水ポンプの整備
設置スペース		○	受水槽(ポンプ室一体型)の設置スペース	△ 受水槽(ポンプ室一体型)の設置スペース 高架水槽の設置スペース
その他		-	・休暇などで貯留時間が長くなると次亜塩素の揮発が起きます。	- ・休暇などで貯留時間が長くなると次亜塩素の揮発が起きます。 ・高架水槽は屋上設置なので、建築構造に影響します。
ライフサイクルコスト (15年)		○	34,150千円/15年 (100)	△ 40,800千円/15年 (119)
総合評価			◎	○

南 関 町 庁 舎 等 建 設 基 本 計 画

空調方式比較検討書

株式会社 内藤建築事務所

平成29年度 11月

03 空調方式比較検討書

1. 建物概要・検討条件

所在地	南関町関町6-4 (南関高校跡地)
	南関町庁舎
建物用途	町庁舎
床面積	4,500㎡

(1) 月平均負荷率

(1)-1 月運転時間 (h/月)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
空調エリア	冷房	0	0	0	0	0	236	244	244	236	0	0	0	959
	暖房	244	220	244	0	0	0	0	0	0	0	236	244	1186

■計算条件

- ・運転曜日: 月曜日～金曜日
- ・運転時間: 9:00～20:00

(1)-2 月間総合負荷 (kWh/月)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
空調エリア	冷房	0	0	0	0	0	64,666	101,406	109,684	83,999	0	0	0	359,755
	暖房	28,241	21,299	5,185	0	0	0	0	0	0	0	3,493	12,921	71,138

■参考文献

- ・日本冷凍空調工業会規格 (JRA 4002:2013R)

(2) 電気費用

電気	九州電力(株) 業務用電力A		
	基本料金	2,008.8円	
	従量料金	夏季	12.78円/kWh
		冬季	11.87円/kWh

03 空調方式比較検討書

2. 空調方式別比較表

		比較システム1(電気方式) ビルマル(空調)+設備用パッケージエアコン(外調機)		比較システム2(電気方式) ビルマル(空調)+モジュールチラー(外調機)	
システム構成		<p>室外機 空冷HPエアコン</p> <p>冷媒</p> <p>室内機</p> <p>室外機 空冷HPエアコン</p> <p>冷媒</p> <p>室内機 (外調機)</p>		<p>室外機 空冷HPエアコン</p> <p>冷媒</p> <p>室内機</p> <p>空冷モジュールチラー</p> <p>冷温水</p> <p>外気処理空調機</p>	
経済性	イニシャルコスト (コスト比較参照)	・設備費は、工事費用も含めて割安となります。 ¥59,487,760(機器価格+工事費) (100)	○	・設備費は、工事費用も含めて割安となります。 ¥64,381,200(機器価格+工事費) (108)	△
	ランニングコスト (コスト比較参照)	・電気料金は昼夜とも一般電力料金。 ¥6,269,877(メンテナンス費用含む) (100)	○	・電気料金は昼夜とも一般電力料金。 ¥6,638,158(メンテナンス費用含む) (106)	○
省エネ性		・電力の利用効率の良いヒートポンプ方式により、投入した電力の3倍以上の能力が得られます。	○	・電力の利用効率の良いヒートポンプ方式により、投入した電力の3倍以上の能力が得られます。 ・冷温水ポンプの動力が熱源以外に発生します。	○
保守・管理		・電気方式のため、保守管理は容易です。	○	・電気方式のため、保守管理は容易です。 ・冷温水ポンプの保守管理が発生します。	○
地球環境への影響		・電力を高効率機器で利用するため、燃焼を伴う方式に比較してCO2,NOx等の発生が少なくなります。	○	・電力を高効率機器で利用するため、燃焼を伴う方式に比較してCO2,NOx等の発生が少なくなります。	○
外調機の加湿		・冬季、外調機での加湿制御が不安定です。	△	・冬季、外調機での加湿制御が安定します。	○
ライフサイクルコスト(15年)		¥153,535,915 (100)	○	¥163,953,570 (107)	△
総合評価		◎		○	

評価(◎:優、○:良、△:可、×:不可)

03 空調方式比較検討書

3. 計算結果<まとめ>

コスト比較

(1) エネルギー単価

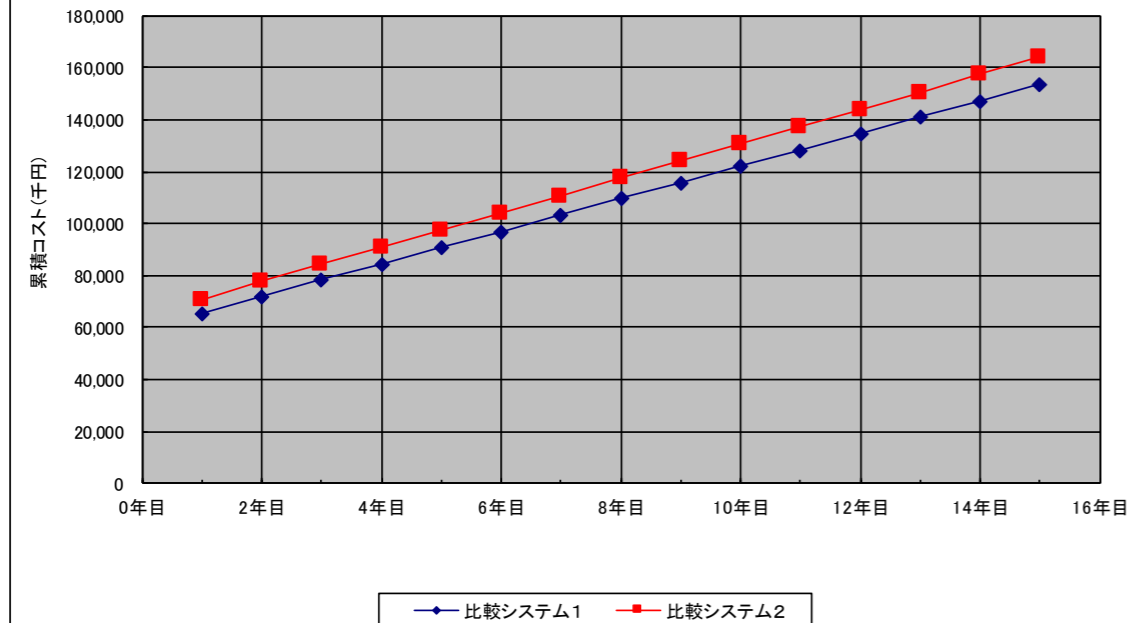
	比較システム1(電気方式)	比較システム2(電気方式)
	ビルマル(空調) +設備用パッケージエアコン(外調機)	ビルマル(空調) +モジュールチラー(外調機)
電気料金	契約電力会社:九州電力	
区分	業務用電力	
契約種別	業務用電力A	
契約電力	218kW	230kW
基本料金	2008.80円	
夏季 終日	12.78円/kWh	
屋間	-	
ピーク・重負荷	-	
夜間	-	
蓄熱	-	
休日・WE	-	
その他季 終日	11.87円/kWh	
屋間	-	
夜間	-	
蓄熱	-	
休日・WE	-	
従量電灯 最低料金	-	
0 ~ 120kWh	-	
120 ~ 300kWh	-	
300kWh ~	-	

本提案書の価格は消費税を含んでいません(ランニングコストは各供給会社の約款に従っています)

(2) 累積コスト

	比較システム1(電気方式)	比較システム2(電気方式)
	ビルマル(空調) +設備用パッケージエアコン(外調機)	ビルマル(空調) +モジュールチラー(外調機)
1. 設備費		
機器価格+工事費(据付費・配管工事費)	¥59,487,760	¥64,381,200
	¥0	¥0
	¥0	¥0
設備費合計	¥59,487,760	¥64,381,200
比率	100.0% (基準)	108.2%
2. 単純年間ランニングコスト		
電気		
基本料金	¥5,255,021	¥5,544,288
電力量料金	¥1,014,856	¥1,093,870
電気料金 計	¥6,269,877	¥6,638,158
その他		
基本料金	¥0	¥0
流量基本料金	-	-
従量料金	¥0	¥0
ガス料金 計	¥0	¥0
メンテナンス		
毎年	- /年	- /年
一定期間ごと	-	-
ランニングコスト 合計	¥6,269,877 /年	¥6,638,158
差額	¥0	¥368,281
比率	100.0% (基準)	105.9%
3. 累積コスト (イニシャルコストを含む)		
1年目	¥65,757,637	¥71,019,358
2年目	¥72,027,514	¥77,657,516
3年目	¥78,297,391	¥84,295,674
4年目	¥84,567,268	¥90,933,832
5年目	¥90,837,145	¥97,571,990
6年目	¥97,107,022	¥104,210,148
7年目	¥103,376,899	¥110,848,306
8年目	¥109,646,776	¥117,486,464
9年目	¥115,916,653	¥124,124,622
10年目	¥122,186,530	¥130,762,780
11年目	¥128,456,407	¥137,400,938
12年目	¥134,726,284	¥144,039,096
13年目	¥140,996,161	¥150,677,254
14年目	¥147,266,038	¥157,315,412
15年目	¥153,535,915	¥163,953,570
差額	¥153,535,915 /15年	¥163,953,570 /15年
		¥10,417,655 増加

累積コスト



注1. 設備費は、下記を基準に算出しています。

・設備機器:設計積算価格

注2. 工事費は標準的な据付、配管工事とし、再度詳細見積もりが必要です。

03 空調方式比較検討書

4. システムの特徴と比較結果の概要

比較システム1(電気方式) ヒルマル(空調)+設備用パッケージエアコン(外調機)



- 電気を主燃料とした空調機です。
- 室外機1台に対して、室内機が複数台になります。
- EHPでは冬季の外気温低下時に暖房能力の低下があり、着霜時にデフロスト運転となり、一時空調が停止します。
- 冷媒を循環させて冷房・暖房を行います。
- 冬季の加湿制御が不安定です。

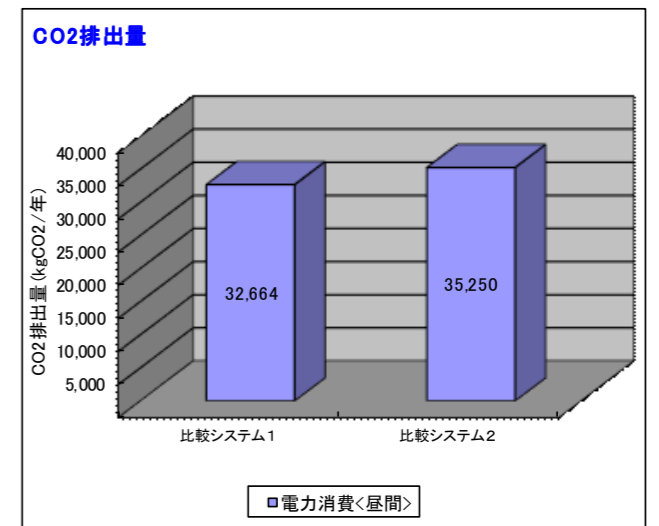
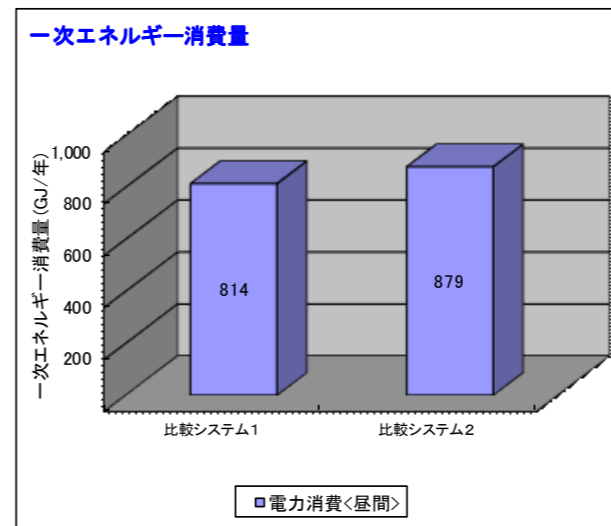
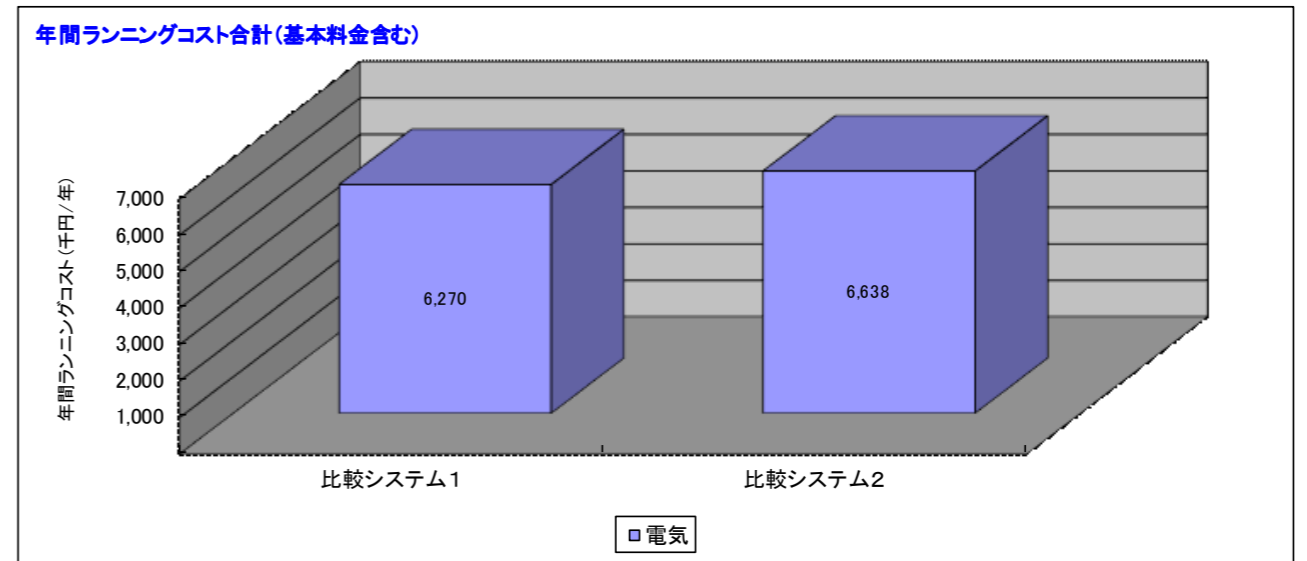
比較システム2(電気方式) ヒルマル(空調)+モジュールチラー(外調機)



- 電気を主燃料とした空調機です。
- 室外機1台に対して、室内機が複数台になります。
- EHPでは冬季の外気温低下時に暖房能力の低下があり、着霜時にデフロスト運転となり、一時空調が停止します。
- 冷温水を循環させて冷房・暖房を行います。
- 冷温水ポンプの設置が必要になります。
- 建物内に外気処理空調機機械室が必要です。
- 冬季の加湿制御が安定します。

本提案書の価格は消費税を含んでいません(ランニングコストは各供給会社の約款に従っています)

	比較システム1(電気方式)	比較システム2(電気方式)
ランニングコスト (基本料金含む)	¥6,269,877 /年	¥6,638,158 /年
差額		¥368,281 /年増加
率		5.9 % 増加
CO2排出量	32,664 kgCO2/年	35,250 kgCO2/年
差		2,586 kgCO2増加
原油換算値	21.01 kℓ/年	22.67 kℓ/年
差		1.66 kℓ 増加



算出されている各エネルギー消費量、ランニングコスト、CO2排出量等は、一定の条件下における機械的な計算結果であり、目安としてお考えください。

03 空調方式比較検討書

5. 計算結果<詳細>

年間エネルギー消費量

(1)年間消費エネルギー

			比較システム1(電気方式)	比較システム2(電気方式)
			ビルマル(空調) +設備用パッケージエアコン(外調機)	ビルマル(空調) +モジュールチラー(外調機)
定格能力 (kW)	冷房		654.5	699.5
	暖房		743.5	783.5
消費電力量 (kWh/年)	エリアA	昼間	81,661	88,124
		夜間	0	0
		蓄熱	0	0
消費燃料 (kWh/年)	油	全エリア	0	0

			比較システム1(電気方式)	比較システム2(電気方式)
			ビルマル(空調) +設備用パッケージエアコン(外調機)	ビルマル(空調) +モジュールチラー(外調機)
一次エネルギー 消費量 (GJ/年)	電気(全エリア)	昼間	814	879
		夜間	0	0
		蓄熱	0	0
	油	全エリア	0	0
合計(GJ/年)			814	879
原油換算値(kℓ/年)			21.01	22.67
差				1.66 kℓ/年増加

* 年間エネルギー消費量より一次エネルギーを算出(下記の換算係数を使用:20年,改正省エネ法による)
 昼間電力 1kWh=9.97MJ ・夜間電力※ 1kWh=9.28MJ ・燃料(都市ガス、LPガス、燃料油) 1kWh=3.60MJ
 原油換算係数 0.0258 kℓ/GJ

			比較システム1(電気方式)	比較システム2(電気方式)
			ビルマル(空調) +設備用パッケージエアコン(外調機)	ビルマル(空調) +モジュールチラー(外調機)
CO2排出量 (kgCO2/年)	電気(全エリア)	昼間	32,664	35,250
		夜間	0	0
		蓄熱	0	0
	油	全エリア	0	0
合計(kgCO2/年)			32,664	35,250
差				2,586 kgCO2/年増加

* CO2排出原単位

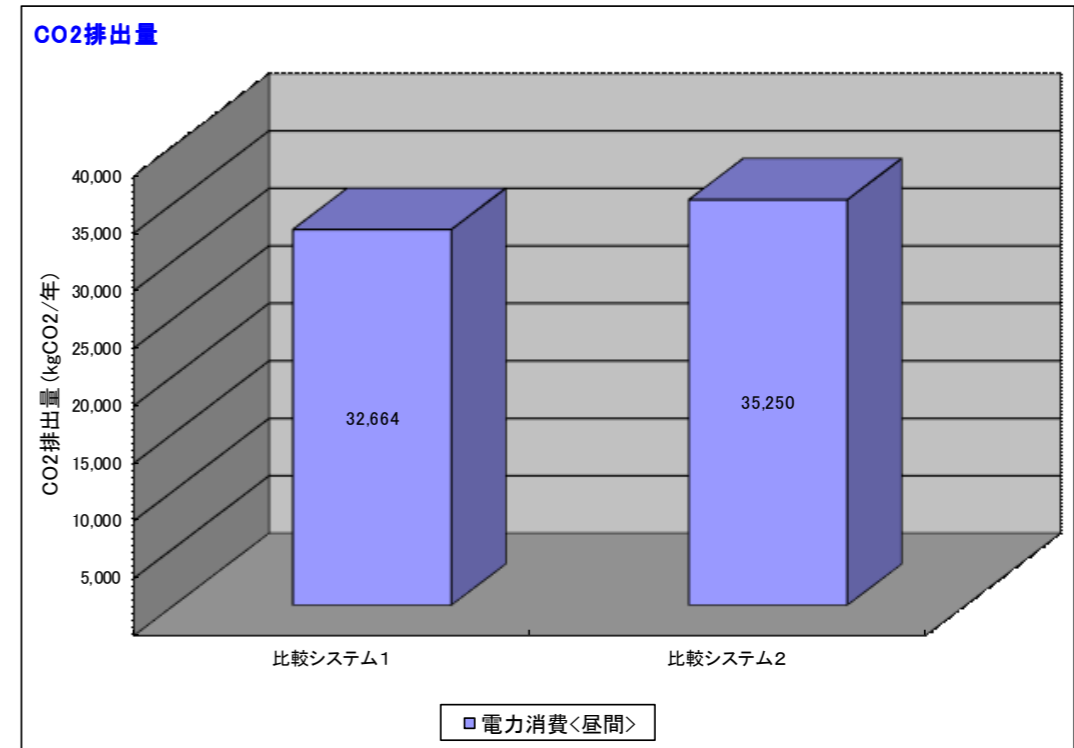
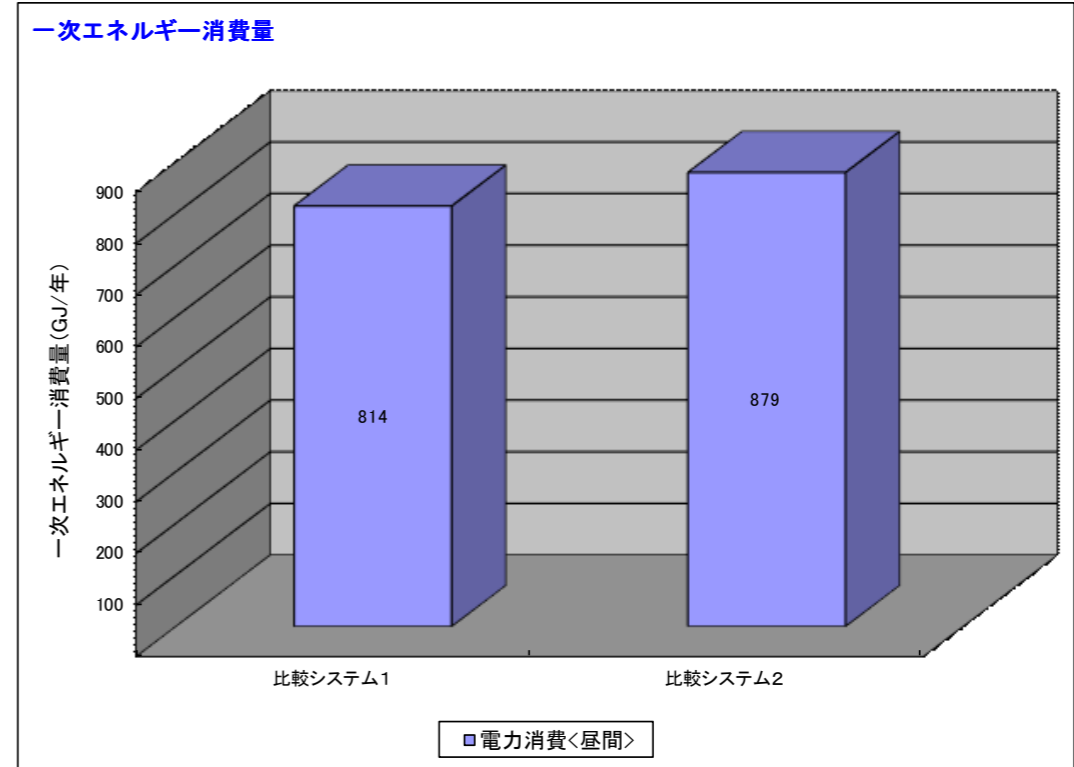
電気 0.4 kgCO2/kWh

※出典:「各国における発電部門CO2排出原単位の推計調査報告書-Ver.3(2006.6Revised)-」(JEMAより)

LPガス 0.059 kgCO2/MJ

A重油 0.069 kgCO2/MJ

算出されている各エネルギー消費量、ランニングコスト、CO2排出量等は、一定の条件下における機械的な計算結果であり、目安としてお考えください。



03 空調方式比較検討書

6. 添付資料

本提案書の価格は消費税を含んでいません(ランニングコストは各供給会社の約款に従っています)

電気料金

(1)月別消費電力量

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
比較システム1 (電気方式)	終日	8,068.5	6,664.5	1,980.7	0.0	0.0	9,499.0	17,283.5	18,969.9	13,792.3	0.0	1,178.9	4,223.6	81,660.9	
	昼間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ピーク・重負荷	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	夜間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	蓄熱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	休日・WE	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	従量電灯	最低料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
		0 ~ 120kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
		120 ~ 300kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
		300kWh ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
合計	8,068.5	6,664.5	1,980.7	0.0	0.0	9,499.0	17,283.5	18,969.9	13,792.3	0.0	1,178.9	4,223.6	81,660.9		
比較システム2 (電気方式)	終日	9,016.6	7,498.5	2,249.0	0.0	0.0	10,701.0	18,093.5	19,724.0	14,745.7	0.0	1,335.4	4,760.8	88,124.5	
	昼間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ピーク・重負荷	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	夜間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	蓄熱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	休日・WE	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	従量電灯	最低料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
		0 ~ 120kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
		120 ~ 300kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
		300kWh ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
合計	9,016.6	7,498.5	2,249.0	0.0	0.0	10,701.0	18,093.5	19,724.0	14,745.7	0.0	1,335.4	4,760.8	88,124.5		

算出されている各エネルギー消費量、ランニングコスト、CO₂排出量等は、一定の条件下における機械的な計算結果であり、目安としてお考えください。

03 空調方式比較検討書

(2)電気料金単価

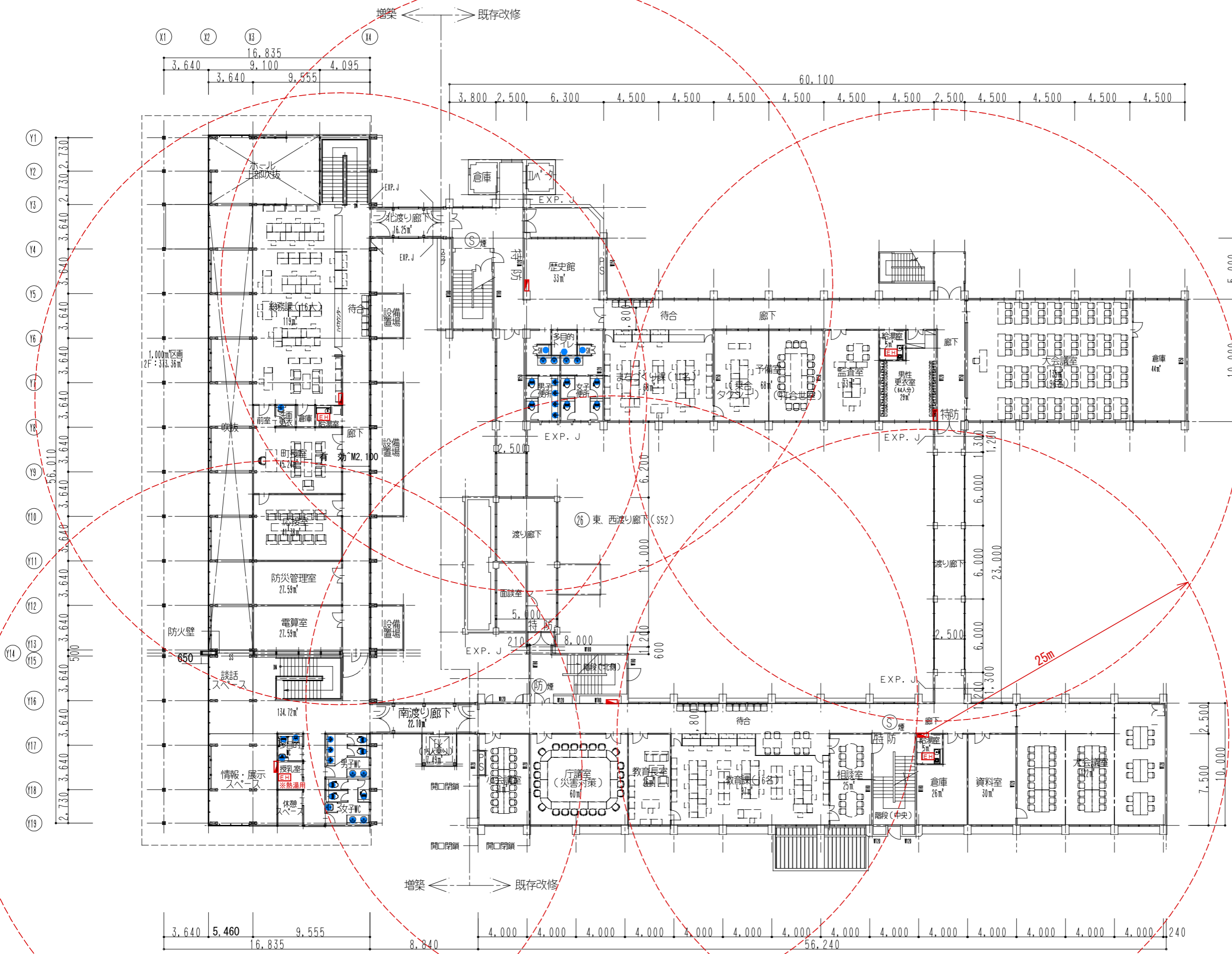
本提案書の価格は消費税を含んでいません(ランニングコストは各供給会社の約款に従っています)

電気料金		比較システム1(電気方式)	比較システム2(電気方式)
		契約電力会社: 九州電力	
区分		業務用電力	業務用電力
契約種別		業務用電力A	業務用電力A
契約電力		218kW	230kW
夏季	終日	12.78円/kWh	12.78円/kWh
	昼間	-	-
	ピーク・重負荷	-	-
	夜間	-	-
	蓄熱	-	-
	休日・WE	-	-
その他季	終日	11.87円/kWh	11.87円/kWh
	昼間	-	-
	夜間	-	-
	蓄熱	-	-
	休日・WE	-	-
従量電灯	最低料金	-	-
	0 ~ 120kWh	-	-
	120 ~ 300kWh	-	-
	300kWh ~	-	-

(3)月別電気料金

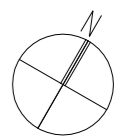
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
比較システム1 (電気方式)	基本料金	437,918	437,918	437,918	437,918	437,918	437,918	437,918	437,918	437,918	437,918	437,918	437,918	5,255,016	
	終日	95,772	79,108	23,511	0	0	112,753	220,883	242,436	176,266	0	13,993	50,134	1,014,856	
	昼間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ピーク・重負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	夜間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	蓄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	休日・WE	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	従量電灯	最低料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
		0 ~ 120kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
		120 ~ 300kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
300kWh ~		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
合計	533,690	517,026	461,429	437,918	437,918	550,671	658,801	680,354	614,184	437,918	451,911	488,052	6,269,872		
比較システム2 (電気方式)	基本料金	462,024	462,024	462,024	462,024	462,024	462,024	462,024	462,024	462,024	462,024	462,024	462,024	5,544,288	
	終日	107,027	89,007	26,695	0	0	127,021	231,234	252,073	188,450	0	15,852	56,511	1,093,870	
	昼間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ピーク・重負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	夜間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	蓄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	休日・WE	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	従量電灯	最低料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
		0 ~ 120kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
		120 ~ 300kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
300kWh ~		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
合計	569,051	551,031	488,719	462,024	462,024	589,045	693,258	714,097	650,474	462,024	477,876	518,535	6,638,158		

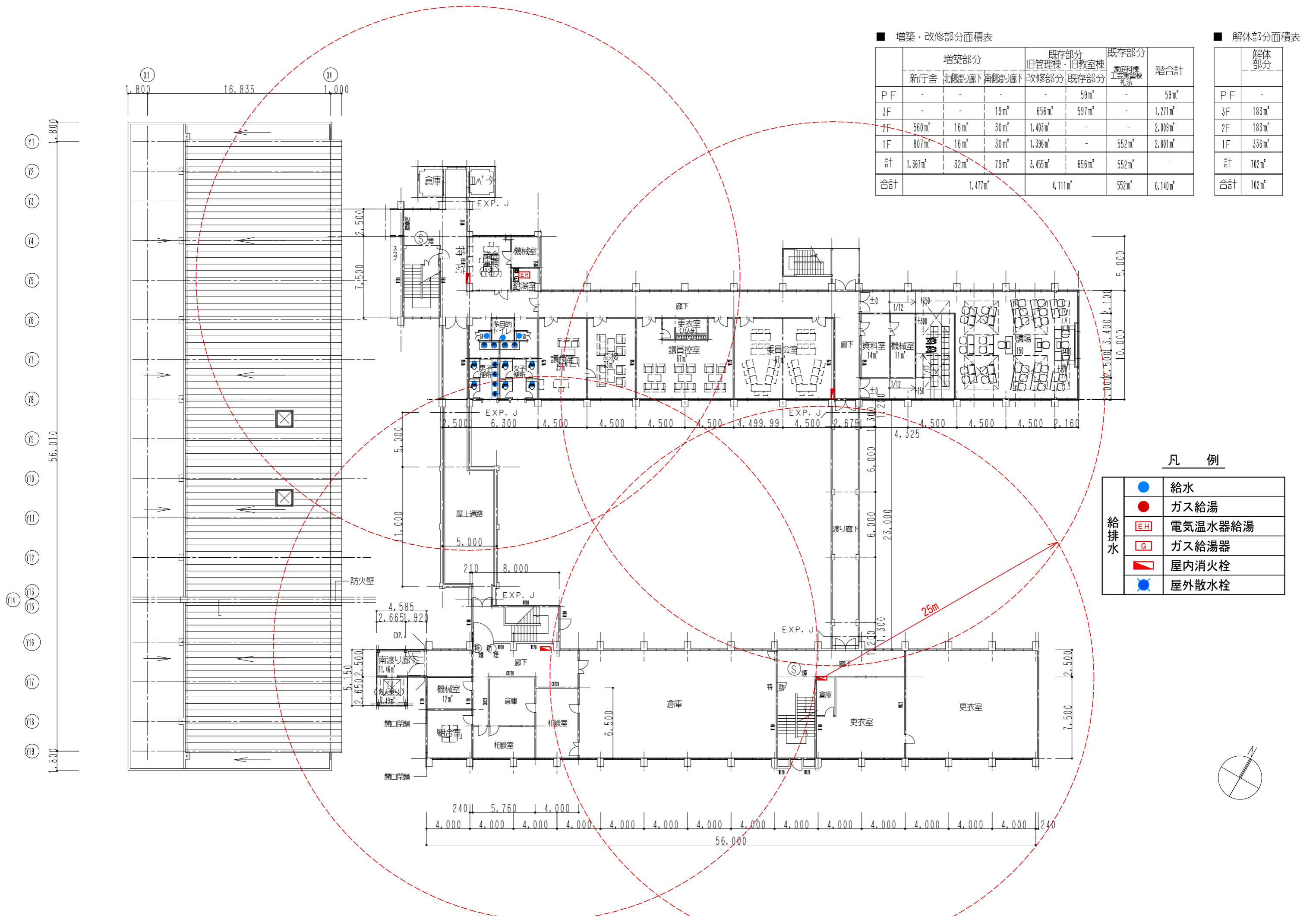
算出されている各エネルギー消費量、ランニングコスト、CO₂排出量等は、一定の条件下における機械的な計算結果であり、目安としてお考えください。



凡 例

●	給水
●	ガス給湯
EH	電気温水器給湯
G	ガス給湯器
▲	屋内消火栓
▲	屋外散水栓





■ 増築・改修部分面積表

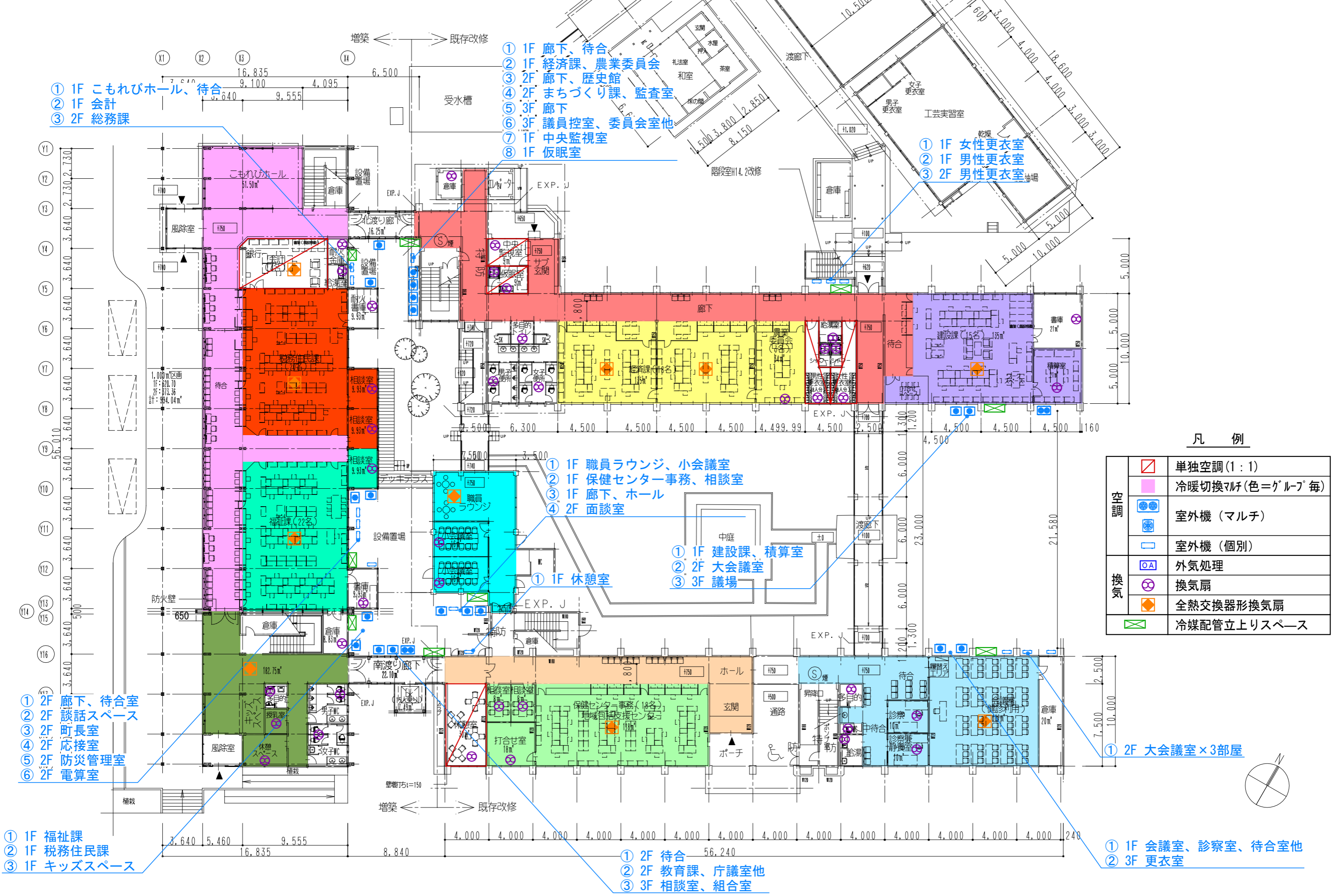
	増築部分			既存部分 旧管理棟・旧教室棟		階合計
	新庁舎	北側渡り廊下	南側渡り廊下	改修部分	既存部分	
P F	-	-	-	-	59㎡	59㎡
3F	-	-	19㎡	656㎡	597㎡	1,271㎡
2F	560㎡	16㎡	30㎡	1,403㎡	-	2,009㎡
1F	807㎡	16㎡	30㎡	1,396㎡	-	2,801㎡
計	1,367㎡	32㎡	79㎡	3,455㎡	656㎡	-
合計	1,477㎡			4,111㎡	552㎡	6,140㎡

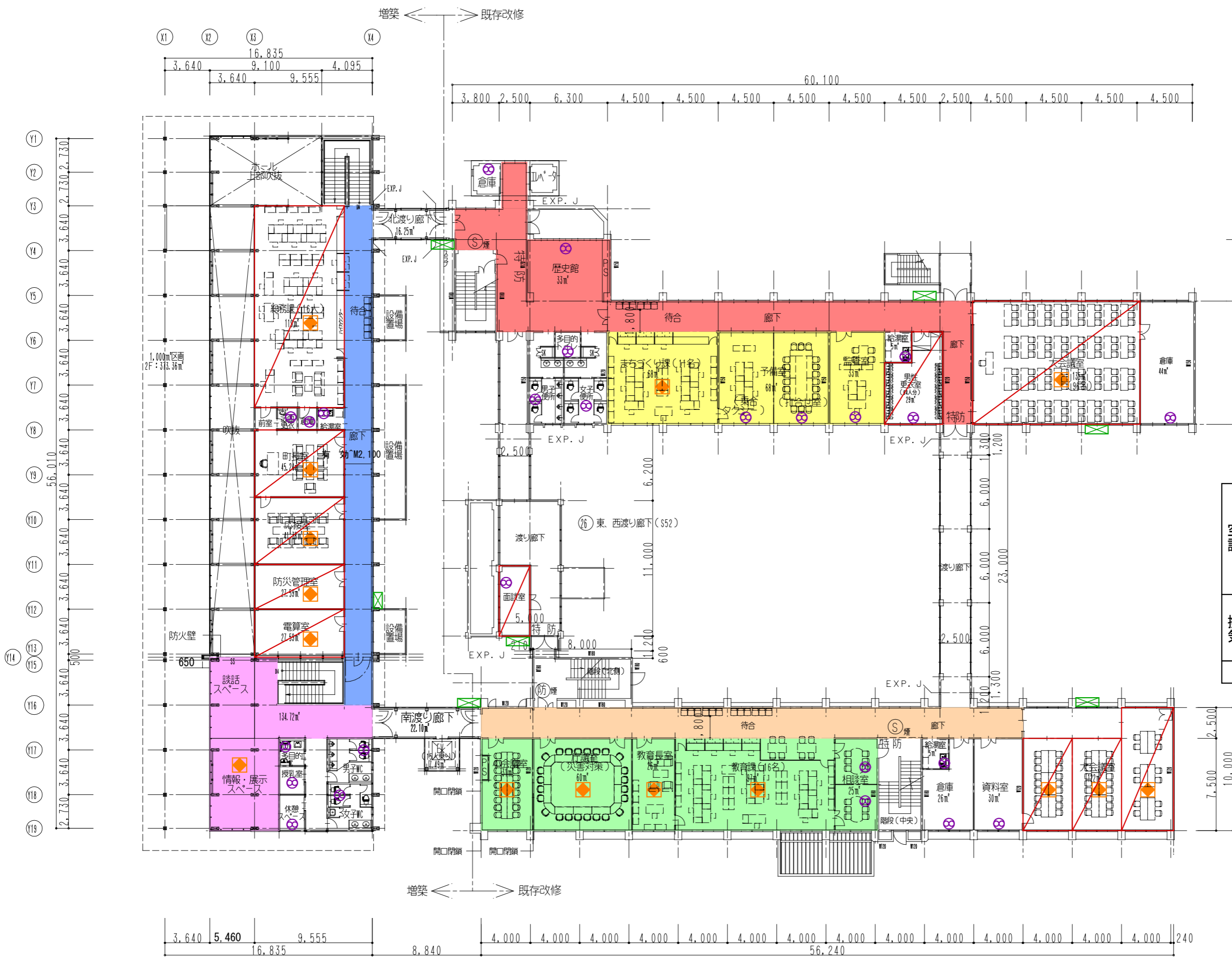
■ 解体部分面積表

	解体部分
P F	-
3F	183㎡
2F	183㎡
1F	336㎡
計	702㎡
合計	702㎡

凡 例

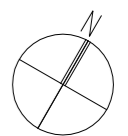
給排水	●	給水
	●	ガス給湯
	EH	電気温水器給湯
	G	ガス給湯器
	■	屋内消火栓
	●	屋外散水栓





凡 例

空調		単独空調(1:1)
		冷暖切換マルチ(色=グループ毎)
		室外機(マルチ)
		室外機(個別)
換気		外気処理
		換気扇
		全熱交換器形換気扇
		冷媒配管立上りスペース

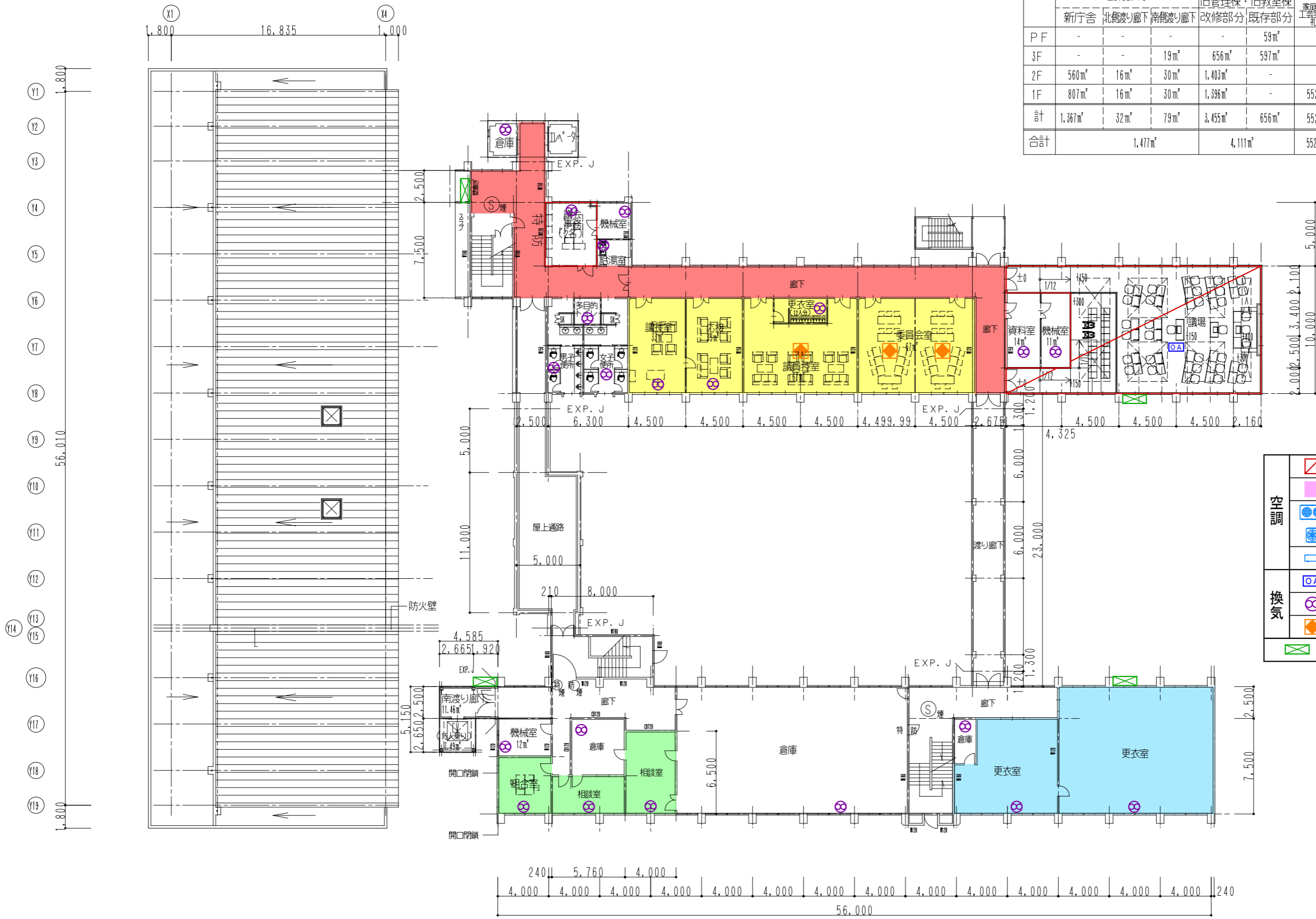


■ 増築・改修部分面積表

	増築部分			既存部分 旧管理棟・旧教室棟		階合計
	新庁舎	北側渡り廊下	南側渡り廊下	改修部分	既存部分	
P F	-	-	-	-	59㎡	59㎡
3F	-	-	19㎡	656㎡	597㎡	1,271㎡
2F	560㎡	16㎡	30㎡	1,403㎡	-	2,009㎡
1F	807㎡	16㎡	30㎡	1,396㎡	-	2,801㎡
計	1,367㎡	32㎡	79㎡	3,455㎡	552㎡	-
合計	1,477㎡			4,111㎡	552㎡	6,140㎡

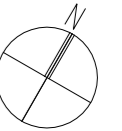
■ 解体部分面積表

	解体部分
P F	-
3F	183㎡
2F	183㎡
1F	336㎡
計	702㎡
合計	702㎡



凡 例

空調		単独空調(1:1)
		冷暖切換マルチ(色=グループ毎)
		室外機(マルチ)
		室外機(個別)
換気		外気処理
		換気扇
		全熱交換器形換気扇
		冷媒配管立上りスペース



D 基本設計図面

01	工事区分	・	・	・	・	・	D-01 ~ 02
02	面積表	・	・	・	・	・	D-03
03	配置図	・	・	・	・	・	D-04
04	平面図	・	・	・	・	・	D-05 ~ 07
05	立面図	・	・	・	・	・	D-08
06	断面図	・	・	・	・	・	D-09
07	矩計図	・	・	・	・	・	D-10

工事発注範囲区分 (案)

項目	具 体 例	工事発注区分		
		施工者	発注者	設計
各種申請手数料	建築確認申請、中間検査、完了検査、計画変更 手数料		○	
	・構造評定申請手数料 (必要な場合)		○	
	・防災評定申請手数料 (必要な場合)		○	
	・免震評定申請手数料 (必要な場合)		○	
	・仮使用(建物)申請手数料 (必要な場合)		○	
	・屋外広告物申請手数料 (必要な場合)		○	
	・土壌汚染対策法の調査・手続き申請関係 (必要な場合)		○	
	・開発許可申請業務 (必要な場合)			○ ※実施設計
測量・調査	・敷地測量		○	
	・地質調査			○
	・大臣認定に係わる地質調査、模擬地震波の作成 (必要な場合)			○
	・埋蔵文化財調査費 (必要な場合)		○	
	・大気汚染防止(解体に伴う石綿調査)		○	
都市インフラ関連	・用地買収費、それに伴う事務手数料(境界確定を含む)		○	
	・都市ガス引込負担金		○	
	・公共給水引込負担金		○	
	・公共下水引込負担金		○	
	・浄化槽放流引込負担金		—	
	・電話加入料、引込負担金		—	
	・取付道路工事		○	
	・電気、給排水、電話、都市ガスなどの都市インフラの整備費		○	
	・電柱移設費		○	
	・歩道切込工事		○	
近隣対策	・騒音、振動、日影等の保証金 (必要な場合)	○		
	・近隣対策技術的対応 (必要な場合)	○		
電波障害対策	・工事着工前机上面調査			○
	・工事施工中の障害対策費	○		
	・工事竣工時調査費	○		
	・施設竣工後の障害対策費		○	
解体・障害物	既設建物の解体撤去(旧管理棟、旧教室棟の一部解体を除く)		○	
	上記の設計業務		○	
	予測できない地中障害物、埋設物の撤去費		○	
造成	・敷地内造成設計(開発許可申請を含む)			○ ※実施設計
	・敷地内造成費	—	—	—
	・道路工事に関わる造成工事費	—	—	—
外構整備	・構内道路、フェンス、排水溝などの外構整備費	別紙		
	・屋外施設広告、サイン工事	別紙		
	・駐車場管制、表示、料金システム			
	・屋外遊具、ベンチ、物置	別紙		
	・植栽	別紙		
	・記念碑の移設	別紙		
	・水路の付替え協議、工事	別紙		

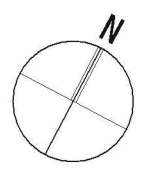
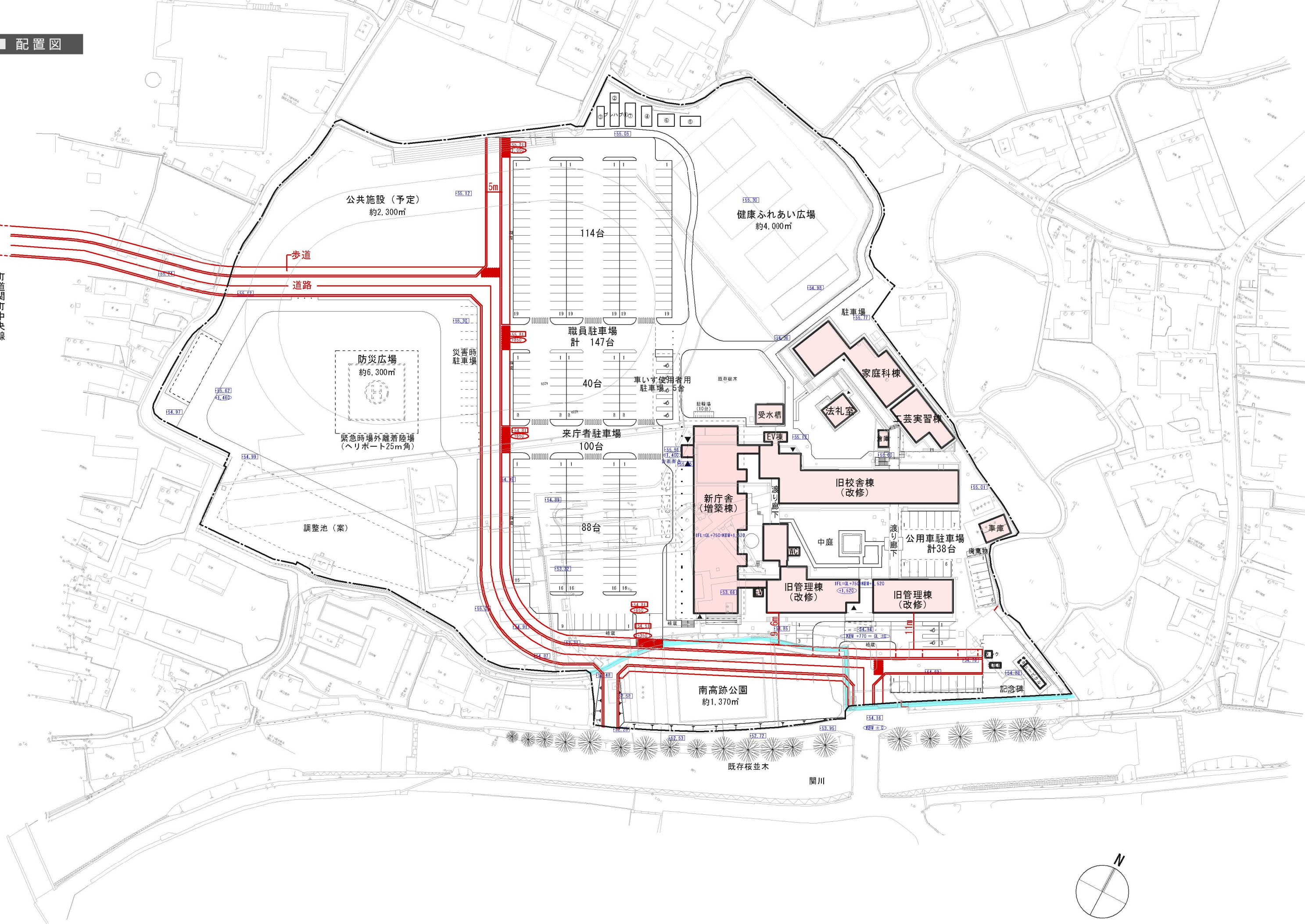
項目	具 体 例	工事発注区分		
		施工者	発注者	設計
備品関連	・移動可能なすべての家具、什器		○	
	・執務室の窓口カウンター	○		
	・議場家具(固定式のものを除く)	○		
	・可動式ラック(書類用共)		○	
	・固定式の造作家具	○		
	・パソコン、プリンター、複合機などのOA機器		○	
	・TV、洗濯機、冷蔵庫等の家電製品		○	
	・業務用の電化製品		○	
	・電気時計設備を除く時計		○	
	・会議室等の映像装置、拡声装置等	○		
	・絵画、彫刻、モニュメント等の美術品		○	
	・既存校章の撤去	○		
	・既存校章の保存又は移設		○	
	・電動式のブラインド、カーテン	○		
	・上記以外のブランド、カーテン	○		
	・救助袋等避難器具(法に伴う必要な器具)	○		
	・消火器		○	
	・AED、担架		○	
・消火器BOX、AEDBOX	○			
・議場システム	○			
・既設井戸調査、水質調査		○		
システム	・入退室監視システム(電気錠)	○		
	・防犯(セキュリティー)システム 機械警備	○		
	・監視(ITV)カメラ	○		
	・LAN配線空配管	○		
	・LAN配線		保留	
	・ネットワーク用機器		○	
	・屋外拡張放送システム		○	
	・ダム監視・警報システム		○	
	・河川監視・警報システム		○	
	・上記の空配管	○		
	・防災無線システム		○	
	・電話空配管	○		
	・電話配線	○		
	・電話交換機、電話機本体、子機、公衆電話本体		○	
	・公衆電話本体		○	
	・サーバー室空調機	○		
	・サーバー用無停電電源装置		○	
	・上記以外の無停電電源装置		○	

■ 求積表

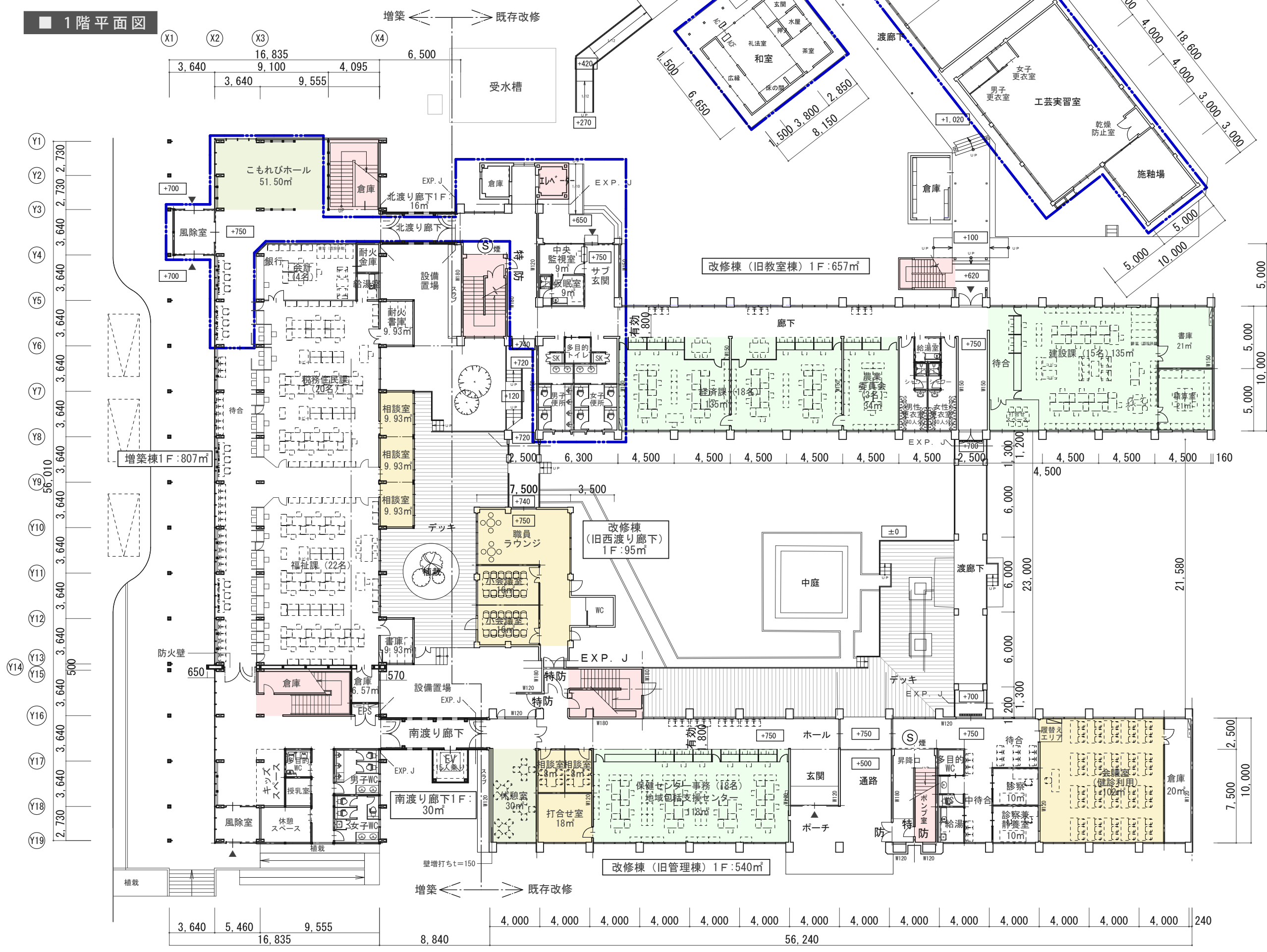
新庁舎(増築棟) 1階床面積求積図		新庁舎(増築棟) 2階床面積求積図		北渡り廊下棟 1、2階床面積求積図		南渡り廊下棟 1～3階 面積求積図		増築部分 床面積表																																																																						
								<table border="1"> <thead> <tr> <th>階</th> <th>新庁舎(増築)</th> <th>北渡り廊下</th> <th>南渡り廊下</th> <th>階別 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3階</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>18.95</td> <td>18.95</td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td>560.03</td> <td>16.25</td> <td>29.59</td> <td>605.87</td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td>806.02</td> <td>16.25</td> <td>29.59</td> <td>851.86</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,366.05 m²</td> <td>32.50 m²</td> <td>78.13 m²</td> <td>1,476.68 m²</td> </tr> </tbody> </table>				階	新庁舎(増築)	北渡り廊下	南渡り廊下	階別 計	3階	-	-	18.95	18.95	2階	560.03	16.25	29.59	605.87	1階	806.02	16.25	29.59	851.86	合計	1,366.05 m ²	32.50 m ²	78.13 m ²	1,476.68 m ²																																										
階	新庁舎(増築)	北渡り廊下	南渡り廊下	階別 計																																																																										
3階	-	-	18.95	18.95																																																																										
2階	560.03	16.25	29.59	605.87																																																																										
1階	806.02	16.25	29.59	851.86																																																																										
合計	1,366.05 m ²	32.50 m ²	78.13 m ²	1,476.68 m ²																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>計算式</th> <th>面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 13.195 * 56.410</td> <td>744.329</td> </tr> <tr> <td>② 3.300 * 3.640</td> <td>12.012</td> </tr> <tr> <td>③ 2.730 * 3.640</td> <td>9.937</td> </tr> <tr> <td>④ 2.730 * 10.920</td> <td>29.811</td> </tr> <tr> <td>⑤ 2.730 * 3.640</td> <td>9.937</td> </tr> </tbody> </table>		計算式	面積 (m ²)	① 13.195 * 56.410	744.329	② 3.300 * 3.640	12.012	③ 2.730 * 3.640	9.937	④ 2.730 * 10.920	29.811	⑤ 2.730 * 3.640	9.937	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計算式</th> <th>面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 9.555 * 36.400</td> <td>347.802</td> </tr> <tr> <td>② 4.095 * 5.660</td> <td>23.177</td> </tr> <tr> <td>③ 13.195 * 14.350</td> <td>189.348</td> </tr> </tbody> </table>		計算式	面積 (m ²)	① 9.555 * 36.400	347.802	② 4.095 * 5.660	23.177	③ 13.195 * 14.350	189.348	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計算式</th> <th>面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 6.500 * 2.500</td> <td>16.250</td> </tr> <tr> <td>1階 床面積</td> <td>16.25 m²</td> </tr> <tr> <td>2階 床面積</td> <td>16.25 m²</td> </tr> </tbody> </table>		計算式	面積 (m ²)	① 6.500 * 2.500	16.250	1階 床面積	16.25 m ²	2階 床面積	16.25 m ²	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計算式</th> <th>面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 8.840 * 2.500</td> <td>22.100</td> </tr> <tr> <td>② 2.830 * 2.650</td> <td>7.499</td> </tr> <tr> <td>1階 床面積</td> <td>29.59 m²</td> </tr> <tr> <td>2階 床面積</td> <td>29.59 m²</td> </tr> <tr> <td>③ 4.585 * 2.500</td> <td>11.460</td> </tr> <tr> <td>3階 床面積</td> <td>18.95 m²</td> </tr> </tbody> </table>		計算式	面積 (m ²)	① 8.840 * 2.500	22.100	② 2.830 * 2.650	7.499	1階 床面積	29.59 m ²	2階 床面積	29.59 m ²	③ 4.585 * 2.500	11.460	3階 床面積	18.95 m ²	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階</th> <th>新庁舎(増築)</th> <th>北渡り廊下</th> <th>南渡り廊下</th> <th>階別 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3階</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>18.95</td> <td>18.95</td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td>560.03</td> <td>16.25</td> <td>29.59</td> <td>605.87</td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td>806.02</td> <td>16.25</td> <td>29.59</td> <td>851.86</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,366.05 m²</td> <td>32.50 m²</td> <td>78.13 m²</td> <td>1,476.68 m²</td> </tr> </tbody> </table>				階	新庁舎(増築)	北渡り廊下	南渡り廊下	階別 計	3階	-	-	18.95	18.95	2階	560.03	16.25	29.59	605.87	1階	806.02	16.25	29.59	851.86	合計	1,366.05 m ²	32.50 m ²	78.13 m ²	1,476.68 m ²
計算式	面積 (m ²)																																																																													
① 13.195 * 56.410	744.329																																																																													
② 3.300 * 3.640	12.012																																																																													
③ 2.730 * 3.640	9.937																																																																													
④ 2.730 * 10.920	29.811																																																																													
⑤ 2.730 * 3.640	9.937																																																																													
計算式	面積 (m ²)																																																																													
① 9.555 * 36.400	347.802																																																																													
② 4.095 * 5.660	23.177																																																																													
③ 13.195 * 14.350	189.348																																																																													
計算式	面積 (m ²)																																																																													
① 6.500 * 2.500	16.250																																																																													
1階 床面積	16.25 m ²																																																																													
2階 床面積	16.25 m ²																																																																													
計算式	面積 (m ²)																																																																													
① 8.840 * 2.500	22.100																																																																													
② 2.830 * 2.650	7.499																																																																													
1階 床面積	29.59 m ²																																																																													
2階 床面積	29.59 m ²																																																																													
③ 4.585 * 2.500	11.460																																																																													
3階 床面積	18.95 m ²																																																																													
階	新庁舎(増築)	北渡り廊下	南渡り廊下	階別 計																																																																										
3階	-	-	18.95	18.95																																																																										
2階	560.03	16.25	29.59	605.87																																																																										
1階	806.02	16.25	29.59	851.86																																																																										
合計	1,366.05 m ²	32.50 m ²	78.13 m ²	1,476.68 m ²																																																																										
1階 床面積 806.026 m ²		2階 床面積 560.032 m ²		北渡り廊下 延べ床面積 32.50 m ²		南渡り廊下 延べ床面積 78.13 m ²																																																																								
新庁舎(増築棟) 建築面積 求積図		北渡り廊下棟 1、2階床面積求積図		南渡り廊下棟 1～3階 面積求積図		増築部分 建築面積表																																																																								
						<table border="1"> <thead> <tr> <th>階</th> <th>新庁舎(増築)</th> <th>北渡り廊下</th> <th>南渡り廊下</th> <th>階別 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>1,010.62 m²</td> <td>15.25 m²</td> <td>29.59 m²</td> <td>1,055.46 m²</td> </tr> </tbody> </table>				階	新庁舎(増築)	北渡り廊下	南渡り廊下	階別 計	合計	1,010.62 m ²	15.25 m ²	29.59 m ²	1,055.46 m ²																																																											
階	新庁舎(増築)	北渡り廊下	南渡り廊下	階別 計																																																																										
合計	1,010.62 m ²	15.25 m ²	29.59 m ²	1,055.46 m ²																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>計算式</th> <th>面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階 床面積</td> <td>806.026 m²</td> </tr> <tr> <td>A 3.840 * 56.410</td> <td>216.614</td> </tr> <tr> <td>② 3.300 * 3.640</td> <td>▲12.012</td> </tr> </tbody> </table>		計算式	面積 (m ²)	1階 床面積	806.026 m ²	A 3.840 * 56.410	216.614	② 3.300 * 3.640	▲12.012	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計算式</th> <th>面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 6.500 * 2.500</td> <td>16.250</td> </tr> </tbody> </table>		計算式	面積 (m ²)	① 6.500 * 2.500	16.250	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計算式</th> <th>面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 8.840 * 2.500</td> <td>22.100</td> </tr> <tr> <td>② 2.830 * 2.650</td> <td>7.499</td> </tr> <tr> <td></td> <td>29.59 m²</td> </tr> </tbody> </table>		計算式	面積 (m ²)	① 8.840 * 2.500	22.100	② 2.830 * 2.650	7.499		29.59 m ²	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階</th> <th>新庁舎(増築)</th> <th>北渡り廊下</th> <th>南渡り廊下</th> <th>階別 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>1,010.62 m²</td> <td>15.25 m²</td> <td>29.59 m²</td> <td>1,055.46 m²</td> </tr> </tbody> </table>				階	新庁舎(増築)	北渡り廊下	南渡り廊下	階別 計	合計	1,010.62 m ²	15.25 m ²	29.59 m ²	1,055.46 m ²																																							
計算式	面積 (m ²)																																																																													
1階 床面積	806.026 m ²																																																																													
A 3.840 * 56.410	216.614																																																																													
② 3.300 * 3.640	▲12.012																																																																													
計算式	面積 (m ²)																																																																													
① 6.500 * 2.500	16.250																																																																													
計算式	面積 (m ²)																																																																													
① 8.840 * 2.500	22.100																																																																													
② 2.830 * 2.650	7.499																																																																													
	29.59 m ²																																																																													
階	新庁舎(増築)	北渡り廊下	南渡り廊下	階別 計																																																																										
合計	1,010.62 m ²	15.25 m ²	29.59 m ²	1,055.46 m ²																																																																										
建築面積 1,010.628 m ²		北渡り廊下 建築面積 16.25 m ²		南渡り廊下 建築面積 29.59 m ²																																																																										

町道田町中央線

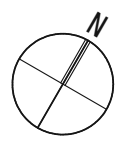
町道関町中央線



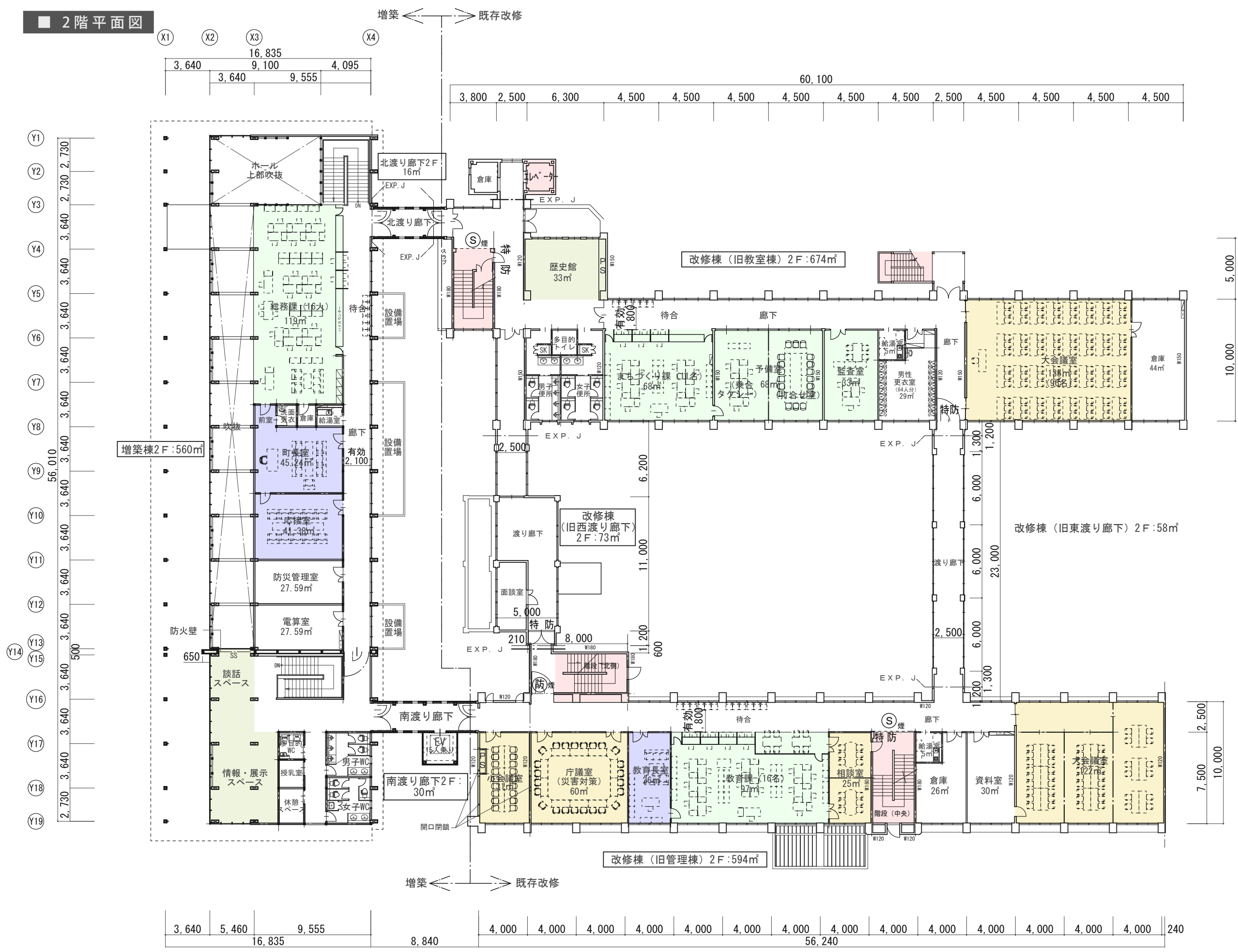
1階平面図



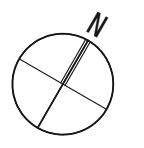
- 凡例
- 休日・夜間開放エリア
 - 執務ゾーン
 - 特別室 (町長、教育長室、応接室)
 - 共用ゾーン (会議室)
 - 議会ゾーン
 - 町民ゾーン
 - コア (階段、E V)
 - 防火壁、特防 (1,000㎡区画)



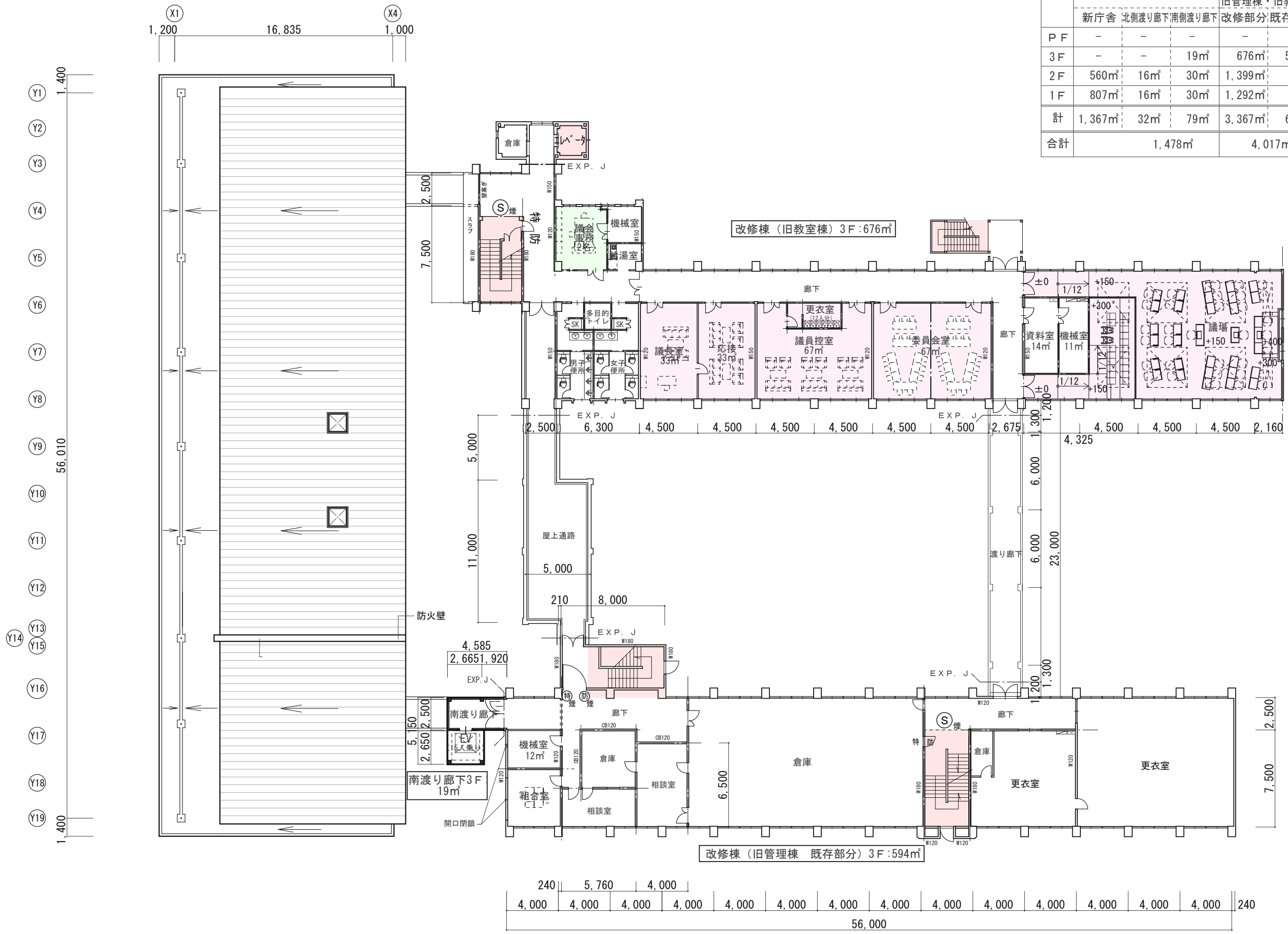
2階平面図



- 凡例
- 休日・夜間開放エリア
 - 執務ゾーン
 - 特別室(町長、教育長室、応接室)
 - 共用ゾーン(会議室)
 - 議会ゾーン
 - 町民ゾーン
 - コア(階段、EV)
 - 防火壁、特防(1,000㎡区画)



■ 3階平面図



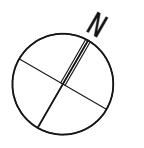
■ 増築・改修部分面積表

階	増築部分			既存部分		階合計
	新庁舎	北側渡り廊下	南側渡り廊下	旧管理棟・旧教室棟 改修部分	家庭科棟 工芸実習棟 礼法室棟 倉庫 既存部分	
P F	-	-	-	-	56㎡	56㎡
3 F	-	-	19㎡	676㎡	594㎡	1,289㎡
2 F	560㎡	16㎡	30㎡	1,399㎡	-	2,005㎡
1 F	807㎡	16㎡	30㎡	1,292㎡	-	2,704㎡
計	1,367㎡	32㎡	79㎡	3,367㎡	650㎡	559㎡
合計	1,478㎡			4,017㎡	559㎡	6,054㎡

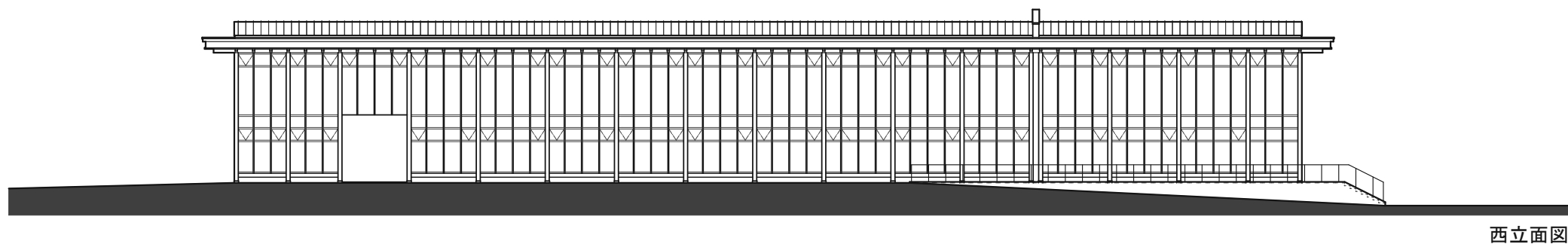
■ 解体部分面積表

階	解体部分
P F	-
3 F	183㎡
2 F	183㎡
1 F	336㎡
計	702㎡
合計	702㎡

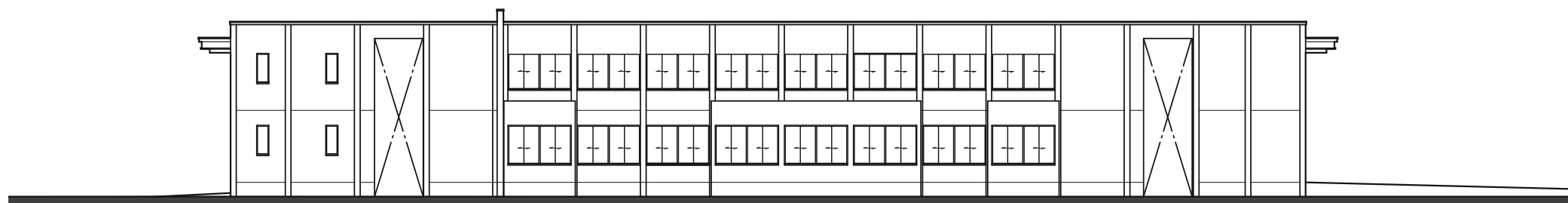
- 凡例
- 休日・夜間開放エリア
 - 執務ゾーン
 - 特別室 (町長、教育長室、応接室)
 - 共用ゾーン (会議室)
 - 議会ゾーン
 - 町民ゾーン
 - コア (階段、E V)
 - 防火壁、特防 (1,000㎡区画)



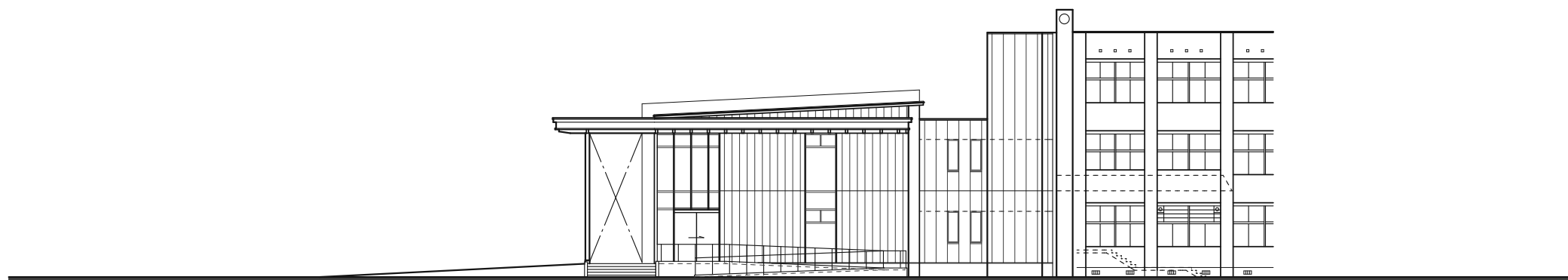
■ 立面図



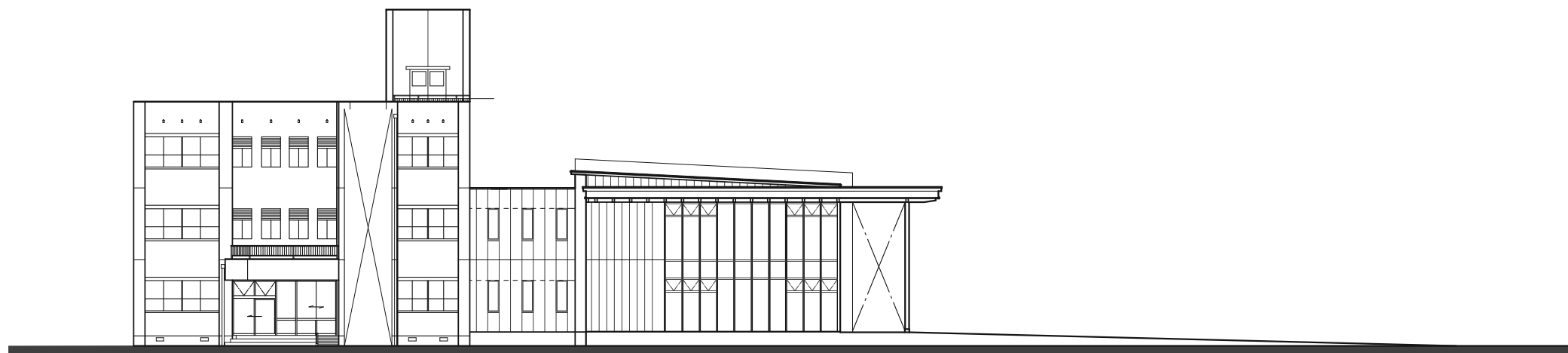
西立面図



東立面図



南立面図

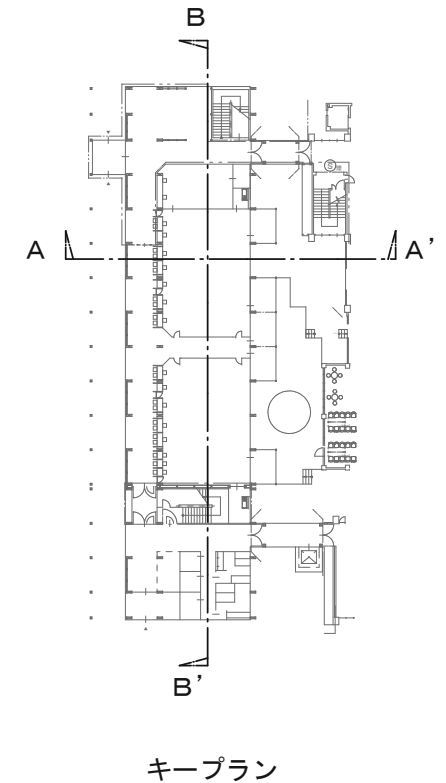
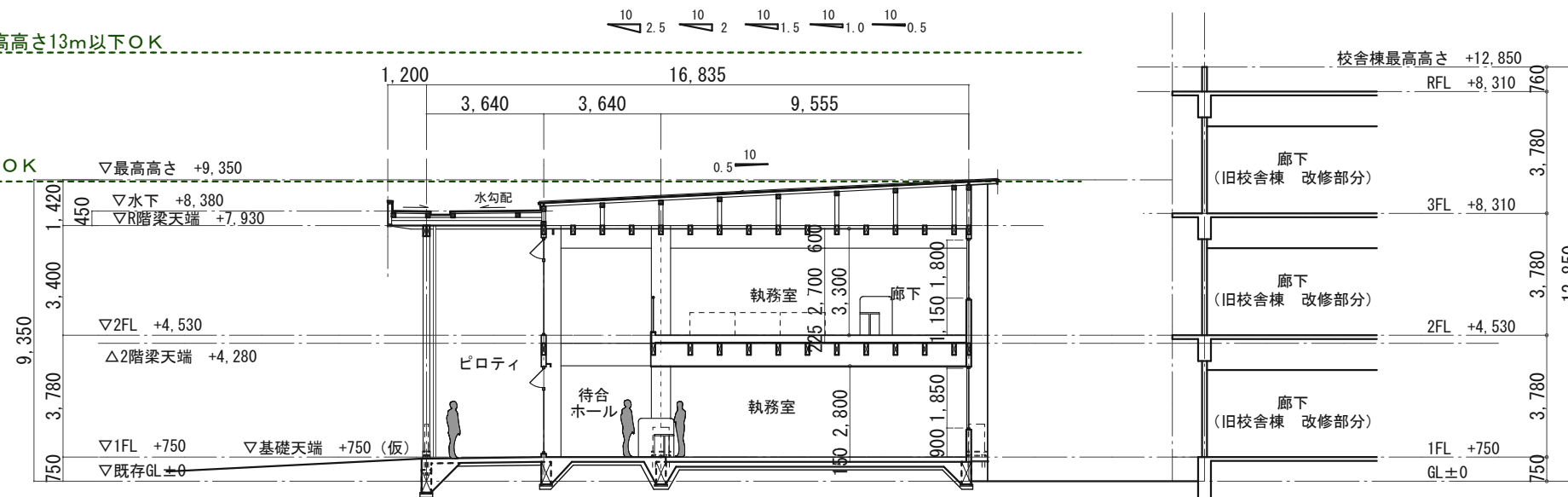


北立面図

■ 断面図

最高高さ13mライン>最高高さ13m以下OK

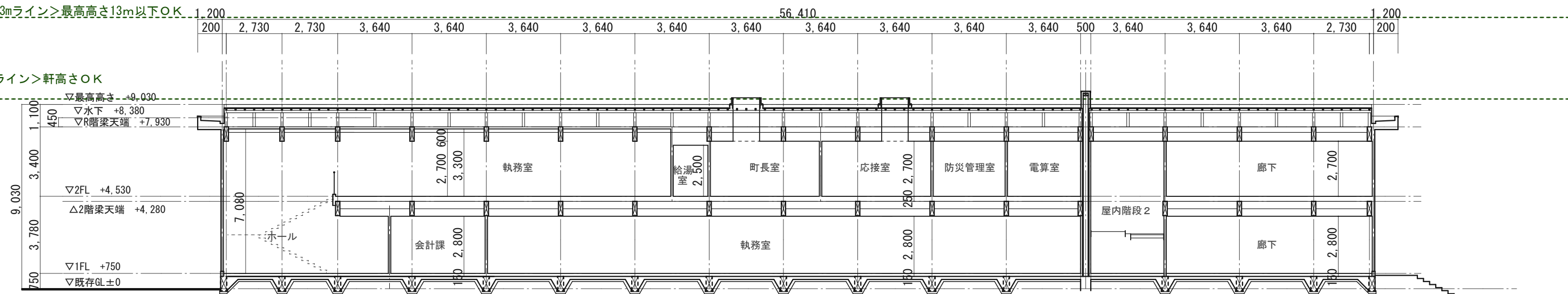
軒高さ9mライン>軒高さOK



A-A' 断面図 S=1:300

最高高さ13mライン>最高高さ13m以下OK

軒高さ9mライン>軒高さOK



B-B' 断面図 S=1:300

■ 矩計図

最高高さ13mライン>最高高さ13m以下OK

